

ボイスロイド ツー

VOICEROID 2

ユーザーマニュアル

VOICEROID2 ユーザーマニュアル
- 目 次 -

はじめに

VOICEROID2 はじめに

この度は VOICEROID2 をお求めいただき、誠にありがとうございます。VOICEROID2 は好みの台詞や文章をテキストボックスに入力するだけで、自然な発音でコンピュータが読みあげてくれるテキスト・トゥ・スピーチソフトです。本マニュアルは VOICEROID2 の操作を説明したマニュアルとなります。本マニュアルの内容を参考に操作を行ってください。

VOICEROID2 とは

株式会社エーアイが開発した人間的で自然な音声合成を実現することができる高性能音声合成ソフトウェアです。
コーパスベース音声合成機能に加え、微妙なフレーズ（イントネーション）の調整やスピード調整、音声ファイルの作成などを行うことができます。
※コーパスベース音声合成とは予め収録された膨大な音声データから発音に必要な音声素片を検出し、自然に聞こえるように音声素片をつなぎ合わせて音声合成をおこなう方式です。どのような言葉に対しても柔軟性が高く自然な発音をさせられることが特徴です。現在主流となっている非常に高性能な音声合成技術です。

VOICEROID2 の新機能

VOICEROID2 では新しい機能が実装され、より感情豊かな音声編集ができるようになりました。また、インターフェースを一新し、使いやすくそして便利に生まれ変わりました。

◆ VOICEROID2 エディター

従来の VOICEROID は各音声ボイスと合体した構造をとっていました。VOICEROID2 では文字の入力編集や操作を行うエディターが完全に独立した構造に変わりました。

◆マルチボイス

新しくなった VOICEROID2 エディターでは、エディターが独立したことで複数のボイスを一緒に取り扱うことができるようになりました。また、文毎に別々のボイスを割り当てることができ、対話のような編集もできるようになりました。

◆ボイスプリセット

ボイスの種類及び、話速、声の高さなどの詳細な設定をプリセット単位で管理できるようになりました。これにより、よく使う設定や感情毎にプリセットをあらかじめ作成しておくことができ、よりスムーズに編集ができます。

◆スタイル

VOICEROID2 ではボイスのスタイルというパラメータに対応しました。喜び、悲しみ、怒りなどのパラメータを操作して、これまでにない感情表現が可能です。
※ボイスがスタイルに対応している必要があります。

◆**音声ファイルの分割保存**

合成音声をファイルに保存する際、特定の条件にて分割し保存することができるようになりました。動画に挿入する為の音声素材作成時などに効率的に作業することができます。

◆**改良された記号ポーズ**

従来の VOICEROID ではあらかじめ用意された 5 種類の記号のみでしたが、VOICEROID2 では任意の文字列を記号ポーズとして設定することができ、最大 60000 件もの記号ポーズを設定することができます。

◆**単語のポーズ**

VOICEROID2 では単語のアクセント句の間に短ポーズおよび長ポーズを挿入することができるようになりました。特に長い単語の途中で休止を入れたい場合に有効です。

◆**語尾変更機能**

語尾に？のついた文章を疑問調で読み上げさせることができます。
また、VOICEROID2 では疑問調以外にも、断定調、呼びかけ調の語尾変更が可能になりました。
※ボイスが疑問調読み上げ及び、スタイルに対応している必要があります。

VOICEROID2 の特徴

VOICEROID2 は、あらかじめデータベース化された人間の声により、指定された任意の文章の合成音声をコンピュータ上で作成します。合成音声の読み、アクセント位置、アクセント句、ポーズ長の韻律情報の細かい調整により高音質の音声合成が可能です。本製品には主に以下のような機能があります。

◆**読み方の調整機能**

入力した文章の読み方やアクセントなどを調整することができます。

◆**ユーザー辞書機能**

よく使う単語などの読み方を予め辞書に登録することができます。

◆**話速変換機能**

文章を読み上げる音声の速度を自由に変更することができます。

◆**ピッチ変換機能**

文章を読み上げる音声のピッチを高くしたり低くしたりすることができます。

◆**抑揚調整機能**

文章を読み上げる音声の抑揚を調整することができます。

◆**ポーズ調整機能**

文章にポーズを調整し、意図的に間を空けることができます。

◆**フレーズ毎の読み上げ調整**

フレーズ毎に話速、高さ、抑揚、音量を調整することができます。

動作環境

□ OS
Windows 10
Windows 8.1
Windows 7 SP1
※ 32bit/64bit 対応
□ CPU
Intel / AMD Dual Core 以上のプロセッサ
(Intel Core i3 以上)
□ RAM メモリ
2GB 以上 (4GB 以上推奨)
□必要なハードディスク空き容量
インストールに 5GB 以上の空き容量が必要
※システムドライブに 1GB の空き容量が必要
※インストールに必要な空き容量はご利用のボイスにより異なります。
□ディスプレイ解像度
XGA(1024x768) 以上の解像度
□その他
DVD-ROM ドライブ
DirectX 9.0c 以降に対応したサウンドカード
インターネット接続環境
※ 64bitOS では 32bit モードで動作します。
※日本語以外の OS では動作しません。
※ Virtual PC、VMware 等の仮想環境を除きます。

ご注意

※本マニュアルは開発中のプログラムを元に作成されています。実際の製品の画面とは異なる場合がありますのでご了承ください。
※本マニュアルに使用されている画像は VOICEROID2 琴葉 茜・葵を元にした画像です。他の製品においても基本操作に変わりはありません。
※株式会社エーアイおよびその関連子会社のいずれも、本製品に関する質問にはお答えしておりません。本製品に関するご質問は、すべて株式会社 AHS までお問い合わせください。
※ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※その他の製品および会社名は各社の商標及び登録商標です。
※製品改良のため、一部仕様は変更される場合もございます。
※本パッケージのライセンスでは商用利用 (業務利用) を行うことはできません。商用利用をご希望の場合は商用ライセンスをお求めください。

１．インストール

1．インストール

VOICEROID2 を使用するためには、お使いのコンピュータにインストールを行う必要があります。この章ではパソコンに VOICEROID2 をインストールする方法を説明します。この章の説明に従ってインストールを行ってください。

1.1 VOICEROID2 のインストール

STEP1　VOICEROID2 のインストールディスクをコンピュータに挿入する

本製品のインストールディスクをコンピュータの CD/DVD-ROM ドライブに挿入します。
(ダウンロード版の場合はダウンロードしたファイルの中にある setup.exe をダブルクリックしてインストーラを起動します。)



STEP2　[VOICEROID2 をインストールする] をクリックする

VOICEROID2 のランチャが起動します。ランチャに表示される [本製品をインストール] のボタンをクリックしてインストーラを起動してください。

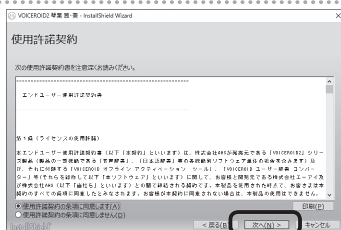
STEP3　インストール作業を開始する

インストーラが起動します。[次へ] をクリックしてインストール作業を進めてください。



STEP4　使用許諾契約書に同意する

VOICEROID2 の使用許諾契約書が表示されます。この契約書をよくお読みになり同意の上 [使用許諾契約の条項に同意します] にチェックを入れ [次へ] をクリックしてください。



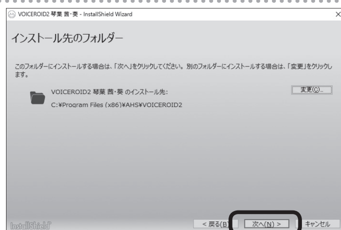
STEP5　インストール先を指定する

VOICEROID2 のインストール先フォルダを指定する画面が表示されます。任意のインストール先を指定し [次へ] をクリックしてください。

※基本的にはインストール先を変更する必要はありません。

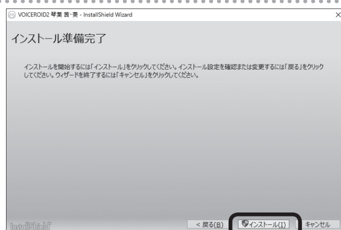
※インストール先の指定は VOICEROID2 シリーズ初回インストール時のみとなります。以降の製品はすべて同じ場所にインストールされます。

※インストール先に外付け HDD を選択しないでください。誤動作する要因となりますのでご注意ください。



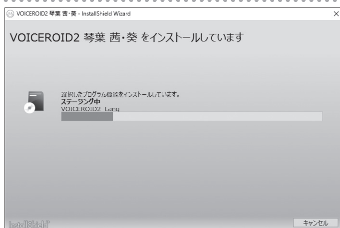
STEP6　インストールの開始

VOICEROID2 のインストール準備が完了します。[インストール] ボタンをクリックしてインストールを開始してください。



STEP7 インストールの実行

VOICEROID2 のインストールが開始されます。インストール中は進行状況を示すプログレスバーが表示されます。バーが一杯になりインストールが完了するまでそのままお待ちください。



STEP9 インストールの完了

プログレスバーが一杯になるとVOICEROID2 のインストールが完了します。[完了] ボタンをクリックしてインストール作業を完了してください。



以上で [1.1 VOICEROID2 のインストール] の説明は終了です。

２．起動と終了

2．起動と終了

この章では VOICEROID2 の起動と終了の方法について説明します。VOICEROID2 の起動と終了の方法についてはこの章の説明をご参考ください。

2.1 VOICEROID2 の起動

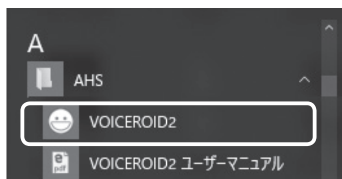
VOICEROID2 の起動方法を説明します。起動方法については以下の説明をご参考ください。

STEP1　ショートカットをダブルクリックする

VOICEROID2 をインストールすると、デスクトップ上に VOICEROID2 のショートカットアイコンが表示されます。このショートカットアイコンをダブルクリックし、VOICEROID2 を起動します。



デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする以外にも、スタートメニューの [すべてのアプリ] をクリックし、[AHS]-[VOICEROID2] をクリックすることでも起動することができます。

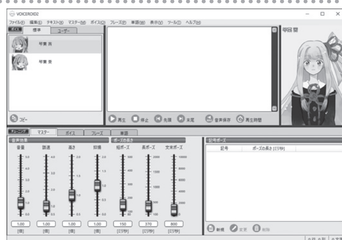


STEP2　VOICEROID2 の起動開始

VOICEROID2 が起動します。VOICEROID2 起動時にはインストールされているボイスのロード (読み込み) が行われます。ロードが完了するまでそのままお待ちください。

STEP3　VOICEROID2 の起動完了

ボイスのロード (読み込み) が完了すると VOICEROID2 で編集が可能な状態になります。



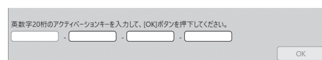
☑ オンラインアクティベーション※初回起動時

初回起動時の場合、ソフトウェアを使用する前にアクティベーションを行う必要があります。
アクティベーションが完了していないボイスはライセンス認証の画面で一覧表示されます。

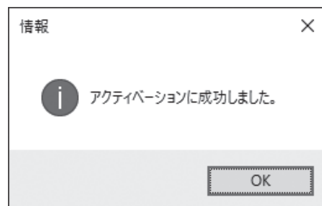




アクティベーションキーの入力欄が画面下にありますので、製品に付属のアクティベーションキーを入力して [OK] をクリックしてください。
※ご入力の際は大文字、小文字の入力間違いの内容ご注意ください。



「アクティベーションに成功しました」のメッセージが表示されたら、アクティベーションの操作は完了です。
※アクティベーションは初回に一度だけ必要です。一度完了すれば再度要求されることはありません。



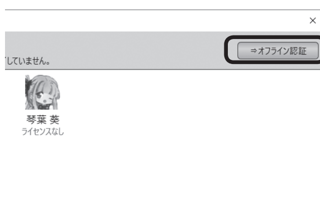
オンラインによるアクティベーションは以上で終了です。

オフラインアクティベーション※インターネット環境がない場合

初回起動時の場合、ソフトウェアを使用する前にアクティベーションを行う必要がありますが、お使いのパソコンにインターネットの接続環境がない場合、オフラインアクティベーションが必要になります。
※インターネット接続環境があり、オンラインアクティベーションが既にお済の場合はこの操作は必要ありません。
※オフラインアクティベーションを行うには、VOICEROID2 を使うパソコン (例：パソコン A) のほかに、インターネット接続環境を持つもう一台のパソコン (例：パソコン B) が必要になります。

ステップ 1　マシン固有情報の取得 (パソコン A)

アクティベーション画面で画面右上 [オフライン認証] をクリックし、" オフラインアクティベーション " を選択します。



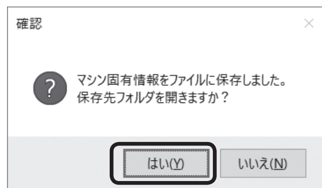
オフラインアクティベーションの画面に切り替わります。VOICEROID2 をお使いいただくパソコンのマシン固有情報を保存します。マシン固有情報ファイル (.id) の保存先指定の横にある [実行] をクリックして、マシン固有ファイルを保存します。



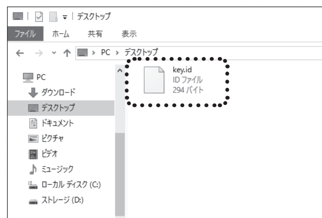
マシン固有情報ファイルの保存先指定画面が表示されます。ファイル名には任意の名前を入力し、[保存] をクリックしてください。
ここでは例として保存場所にデスクトップを指定し、"key" という名前を入力しています。
※保存名はどのような名前でも問題ありません。



マシン固有情報が保存されます。[はい] をクリックすると、保存されたマシン固有情報の場所をエクスプローラーで開きます。



このように、マシン固有情報が保存されます。このファイルを USB メモリースティックに保存するなどして、別のパソコン (パソコン B) にファイルを移動できるようにしてください。

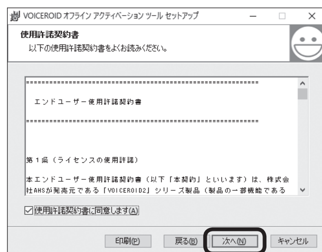


ステップ 2 ライセンスファイルの取得 (パソコン B)

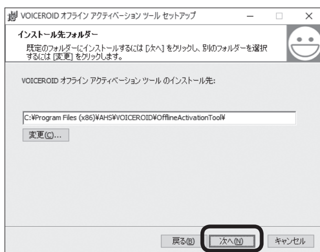
インターネット接続環境を持っているパソコン (パソコン B) での作業に移ります。まずはオフラインアクティベーションツールをインストールします。VOICEROID2 のインストールランチャより、[オフラインアクティベーションツールのインストール] をクリックし、インストーラーを立ち上げます。オフラインアクティベーションのインストーラーが起動しますので、[次へ] をクリックしてください。



使用許諾契約書が表示されます。この契約書をよくお読みになり同意の上 [使用許諾契約書に同意します] にチェックを入れ [次へ] をクリックしてください。

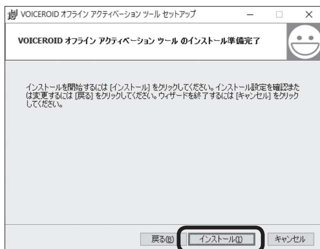


インストール先フォルダを指定する画面が表示されます。任意のインストール先を指定し [次へ] をクリックしてください。
※基本的にはインストール先を変更する必要はありません。
※インストール先に外付け HDD を選択しないでください。誤動作する要因となりますのでご注意ください。



インストール準備が完了します。[インストール] ボタンをクリックしてインストールを開始してください。

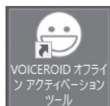
インストールが開始されます。インストール中は進行状況を示すプログレスバーが表示されます。バーが一杯になりインストールが完了するまでそのままお待ちください。



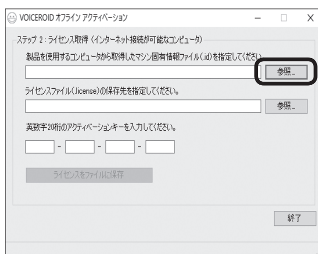
プログレスバーが一杯になると、インストールが完了します。[完了] ボタンをクリックしてインストール作業を完了してください。



デスクトップ上に作成されたショートカットアイコンをダブルクリックして、オフラインアクティベーションツールを起動します。



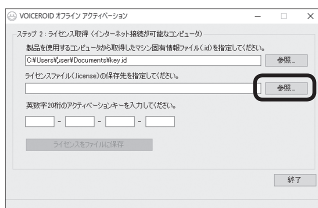
オフラインアクティベーションツールが起動します。ステップ１でパソコン A から保存したマシン固有情報ファイルをパソコン B に移動し、参考画面の [参照] ボタンをクリックして、そのマシン固有情報ファイルを指定します。



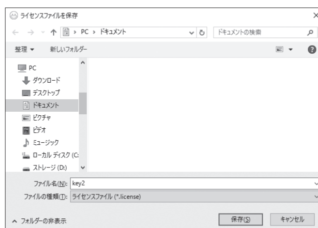
マシン固有情報ファイル (.id) を選択して [開く] をクリックしてください。
※ステップ１で例として key.id という名前で保存したファイルです。



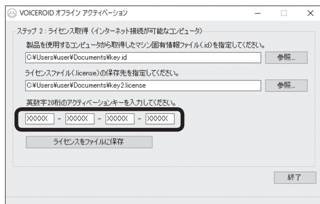
続いて、参考画面の [参照] ボタンをクリックして、ライセンスファイル (.license) の保存先を指定します。



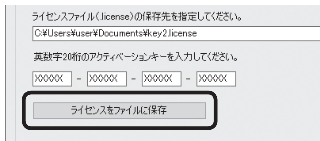
ここでは例として "key2" という名前でライセンスファイルを保存します。
※保存名はどのような名前でも問題ございません。



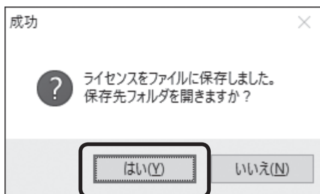
製品に付属しているアクティベーションキーを入力します。
※アクティベーションキーを入力する際は、大文字、小文字の入力に間違いがないかご確認ください。



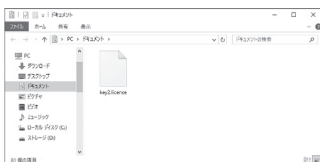
アクティベーションキーを入力しましたら、[ライセンスをファイルに保存] をクリックしてライセンスファイルの保存を行います。



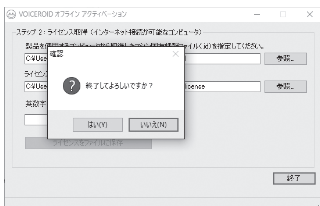
ライセンスファイルが保存されます。[はい] をクリックすると、保存されたライセンスファイルの場所をエクスプローラーで開きます。



このように、ライセンスファイルが保存されます。このファイルをUSB メモリースティックに保存するなどして、別のパソコンにファイルを移動できるようにしてください。



以上でパソコン B での作業は終了です。オフラインアクティベーションツールを終了します。

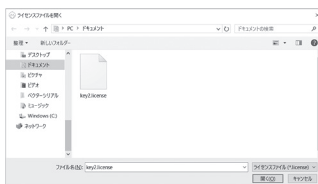


ステップ3 ライセンスファイルの適用 (パソコン A)

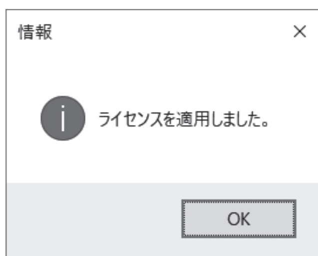
再び VOICEROID を登録したいパソコン (パソコン A) に作業を移ります。ステップ2でパソコン B から保存したライセンスファイルをパソコン A に移動し､参考画面の [実行] ボタンをクリックして、そのライセンスファイルを指定します。



ライセンスファイル (.license) を選択して [開く] をクリックしてください。
※ステップ 2 で例として key2.license という名前で保存したファイルです。



アクティベーションに成功した旨のメッセージが表示されます。



以上の操作でオフラインアクティベーションの操作は終了です。

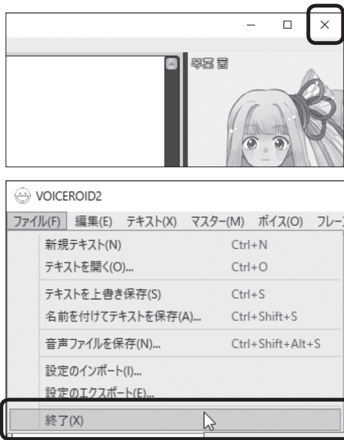
以上で [2.1 VOICEROID2 の起動] の説明は終了です。

2.2 VOICEROID2 の終了

VOICEROID2 の終了方法を説明します。終了方法については以下の説明をご参考ください。

VOICEROID2 の画面右上にあるプログラムの終了ボタン [X] をクリックするとプログラムが終了します。

VOICEROID2 のメニューバーより [ファイル] → [終了] を選択することでも VOICEROID2 を終了させることができます。



以上で [2.2 VOICEROID2 の終了] の説明は終了です。

３．基本操作

3．基本操作

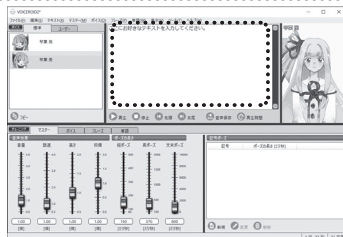
この章では VOICEROID2 の基本操作について説明します。VOICEROID2 の基本的な操作方法についてはこの章の説明を参考ください。

3.1 基本の操作手順

VOICEROID2 の基本的な操作手順について説明します。

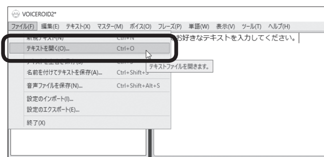
STEP1 文章を入力する

画面中央のテキストボックスにしゃべらせたい文章を入力します。



テキストファイルの内容を読み込ませたい場合

テキストファイル (*.TXT) から文章を読み込ませたい場合は、メニューバーの [ファイル]-[テキストを開く] からテキストファイルを読み込ませてテキストボックスに文章を反映させることができます。



STEP2 再生する

テキストボックスに文章を入力し終わったら [再生] ボタンを押します。[再生] ボタンをクリックすると、VOICEROID2 がその文章を読み上げます。

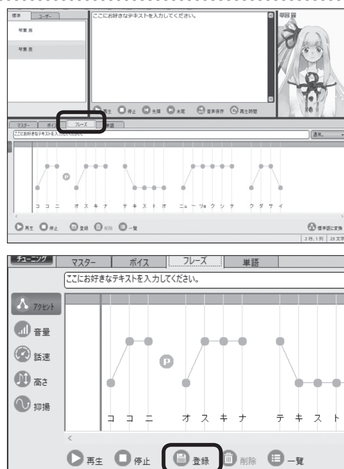


STEP3 アクセントを調整する

入力した文章をフレーズ単位でアクセント調整することができます。アクセント調整を行うには [フレーズ] タブをクリックして画面を切り替えます。

アクセントの位置を示すアクセントマーク " ● " を上下にドラッグすることでアクセントを調整することができます。

フレーズを調整しましたら [登録] をクリックしてフレーズの編集内容を登録します。



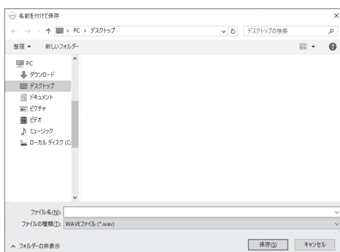
STEP4 保存する

読み上げた文章の音声を Wave ファイル形式で保存します。音声の保存を行うには、[音声保存] ボタンをクリックします。

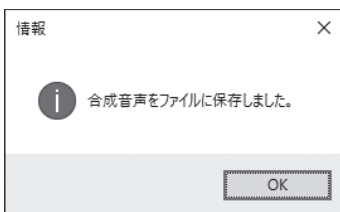
[音声保存] ボタンをクリックすると、音声保存のダイアログが表示されます。[OK] をクリックして先に進みます。
※設定を変更する必要はありません。
※必要に応じて変更を行ってください。



「名前を付けて保存」というダイアログが表示されます。任意の場所、ファイル名を指定して [OK] をクリックしてください。



ファイルの保存が完了すると参考画面のように完了を知らせるダイアログが表示されます。
このダイアログが表示されましたら、保存は終了です。

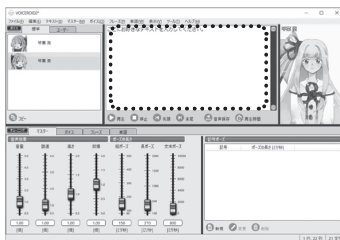


以上で [3.1 基本の操作手順] の説明は終了です。

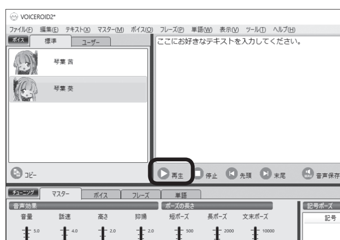
3.2 テキストの読み上げ

VOICEROID2 でテキストを読み上げる方法について説明します。

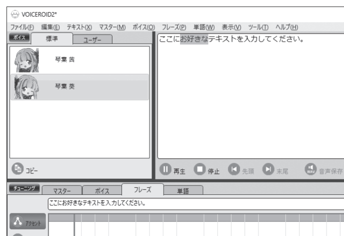
画面中央のテキストボックスにしゃべらせたい文章を入力します。



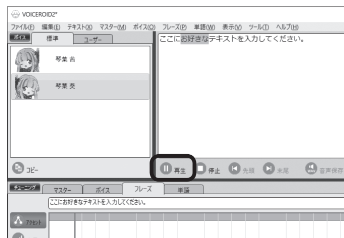
テキストボックスに文章を入力し終わったら [再生] ボタンを押します。
[再生] ボタンをクリックすると、VOICEROID2 がその文章を読み上げます。



[再生] ボタンをクリックすると、VOICEROID2 がその文章を読み上げます。



文章を読み上げている最中は、▶ボタンが⏸ボタンに切り替わります。
⏸ボタンをクリックすると読み上げを一時停止することができます。
▶ボタンを再度クリックすると再生を再開することができます。

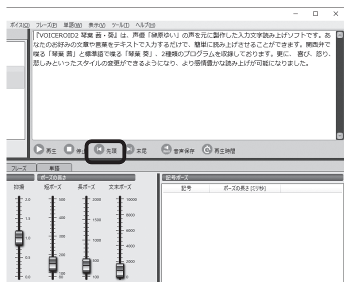


以上で [3.2 テキストの読み上げ] の説明は終了です。

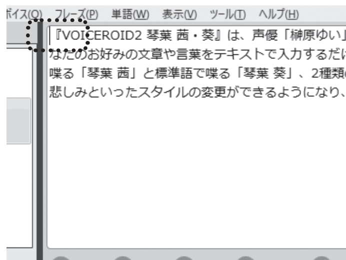
3.3 カーソルを先頭・末尾へ移動

カーソルを文章の先頭・末尾へ移動させる方法について説明します。

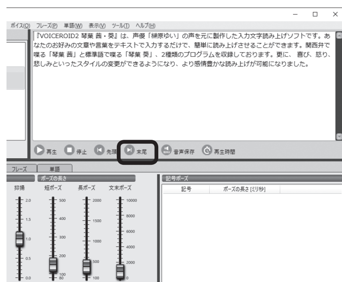
文章の先頭にカーソルを移動させたい場合は、[先頭] ボタンをクリックします。



カーソルが文章の先頭に移動します。



文章の末尾にカーソルを移動させたい場合は、[末尾] ボタンをクリックします。



カーソルが文章の末尾に移動します。

以上で [3.3 カーソルを先頭・末尾へ移動] の説明は終了です。

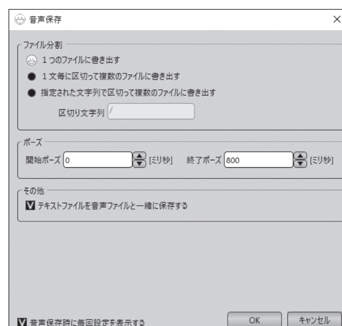
3.4 音声ファイルの保存

読み上げたテキストを音声として保存する方法について説明します。

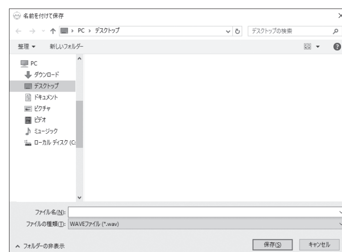
読み上げた文章の音声を WAV 形式で保存します。音声の保存を行うには、[音声保存] ボタンをクリックします。



[音声保存] ボタンをクリックすると、音声保存のダイアログが表示されます。[OK] をクリックして先に進みます。
※設定を変更する必要はありません。
※必要に応じて変更を行ってください。



「名前を付けて保存」というダイアログが表示されます。任意の場所、ファイル名を指定して [OK] をクリックしてください。



ファイルの保存が完了すると参考画面のように完了を知らせるダイアログが表示されます。
このダイアログが表示されましたら、保存は終了です。

情報 ×



合成音声をファイルに保存しました。

OK

音声保存	
ファイル分割	**1つのファイルに書き出す** 入力した文章を 1 つの音声ファイルとして書き出します。 **1文毎に区切って複数ファイルに書き出す** 入力した文章を 1 文毎に区切って複数ファイルに書き出します。保存の際に指定したファイル名に自動で連番が振られ、保存されます。 **指定された文字列で区切って複数のファイルに書き出す。** 入力した文章を特定の文字列で区切って複数のファイルで書き出します。初期設定では "/" が指定されています。 文章中に "/" が含まれる場合は "/" の位置で文章が分割され、保存されます。例えば区切り文字を "＜区切り位置＞" などとした場合は、"＜区切り位置＞" という文字が登場した位置で分割されます。なお、1 文毎の設定時と同様に、分割されたファイルは自動で連番が振られて保存されます。
ポーズ	**開始ポーズ** 文の頭に開始ポーズを設定します。ポーズはミリ秒単位です。初期値は 0 ミリ秒です。例えば 1000 ミリ秒と設定した場合、文の頭に 1 秒のポーズを入れてからしゃべり始めるようになります。 **終了ポーズ** 文の最後に終了ポーズを設定します。ポーズはミリ秒単位です。初期値は 800 ミリ秒です。例えば 1000 ミリ秒と設定した場合、文の最後に 1 秒のポーズを入れます。
その他	**テキストファイルを音声ファイルと一緒に保存する** 文章の内容を WAV 形式の音声ファイルのほかに、TXT 形式のテキストファイルも保存します。
音声保存時に毎回設定を表示する	音声保存を行う際に、以後音声保存の設定を表示しないようにします。 設定は、メニューバーの [ツール] → [オプション] → [音声保存] からいつでも変更することができます。

以上で [3.4 音声ファイルの保存] の説明は終了です。

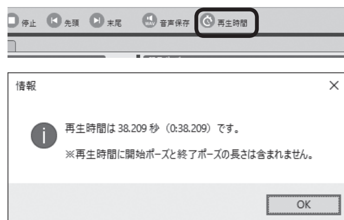
3.5 再生時間の計測

テキストの読み上げにかかる時間を計測する方法について説明します。

読み上げさせせたいテキストを入力後、編集画面中央の [再生時間] ボタンをクリックします。

ったスタイルの変更ができるようになり、より感情豊かな読み上げが可能になりました

テキストの読み上げにかかる時間がダイアログで表示されます。

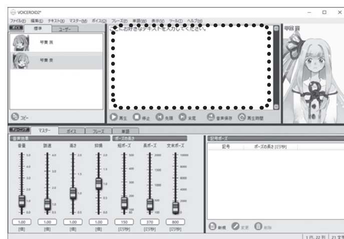


以上で [3.5 再生時間の計測] の説明は終了です。

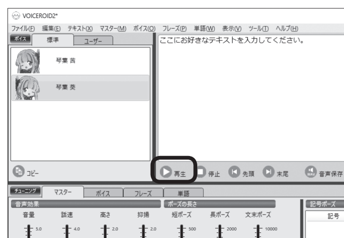
3.6 アクセントの調整

読み上げ文章のアクセントを編集する方法について説明します。意図したとおりのアクセントで発音しなかった場合にアクセント編集を行います。

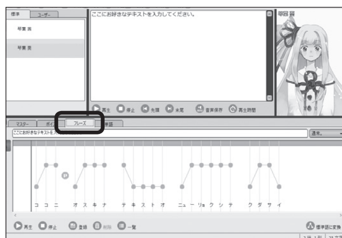
画面中央のテキストボックスにしゃべらせたい文章を入力します。



テキストボックスに文章を入力し終わったら [再生] ボタンを押します。[再生] ボタンをクリックすると、VOICEROID2 がその文章を読み上げます。



[フレーズ] タブをクリックして画面をフレーズ画面に切り替えます。

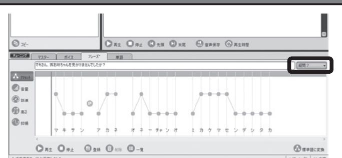


[フレーズ] の画面内には再生した文章のアクセントが視覚的に表示されます。アクセントの位置を示すアクセントマーク "●" を上下にドラッグすることでアクセントを調整することができます。



語尾を調整する

テキストの最後に "?" をつけることで、自動的に疑問調で読み上げさせることができます。意図的に疑問調で読み上げさせたい場合は、[フレーズ] の画面右上にあるプルダウンから [疑問？] を選択します。



また、[疑問？] の他にも [呼びかけ♪]、[断定 !] といった語尾の種類も選択することができ、状況によって使い分けることでよりシチュエーションにあったしゃべり方にすることができます。

語尾の種類	
通常。	平叙文の読み方です。通常のイントネーションでフレーズ末尾の声の高さが下降します。
疑問？	疑問文の読み方です。フレーズ末尾で声の高さが上昇し、疑問調の読み上げになります。
呼びかけ♪	親しみをもって相手に呼びかけるときの読み方です。フレーズ末尾で声の高さが僅かに上昇します。スタイルに「喜び」系を選択した際に効果があります。
断定！	強い口調で相手に言葉を投げかける時の読み方です。フレーズ末尾で発声が急激に終了します。スタイルに「怒り」系を選択した際に効果があります。

※疑問調、呼びかけ♪、断定！は、お使いのボイスが対応している必要があります。非対応ボイスの場合、通常の読み上げになります。

以上で [3.6 アクセントの調整] の説明は終了です。

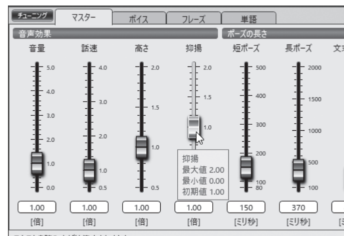
3.7 音声効果の調整 (マスター調整)

読み上げ文章全体の音量や読み上げ速度、声の高さ、抑揚などを調整することができます。文章全体の読み上げの雰囲気を調整するにはマスターの音声効果を設定します。

画面下の [マスター] タブをクリックし、マスター画面を表示します。



各パラメータのフェーダーが表示されますので、任意のパラメータを上下させて調整を行います。
※文章全体の音声効果調整 (マスター調整) 以外にも、フレーズ単位での音声効果調整で文章にメリハリを持たせることもできます。フレーズでの音声効果調整は [6.2 フレーズの編集] 内にある　アクセント調整のページを参照ください。



マスター	
音量	文章全体の読み上げ音量を調整します。デフォルトは 1 です。数値が高い程音量が上がります。
話速	文章全体の読み上げ速度を調整します。デフォルトは 1 です。数値が高い程読み上げ速度が上がります。
高さ	文章全体の読み上げの高さを調整します。デフォルトは 1 です。数値が高い程読み上げ時の声の高さが上がります。
抑揚	文章全体の読み上げ時の意抑揚の強さを調整します。デフォルトは 1 です。数値が高い程読み上げ時の抑揚が強くなります。
短ポーズ	短ポーズの長さを調整します。デフォルトは 150 ミリ秒です。
長ポーズ	長ポーズの長さを調整します。デフォルトは 370 ミリ秒です。
文末ポーズ	文末ポーズの長さを調整します。デフォルトは 800 ミリ秒です。

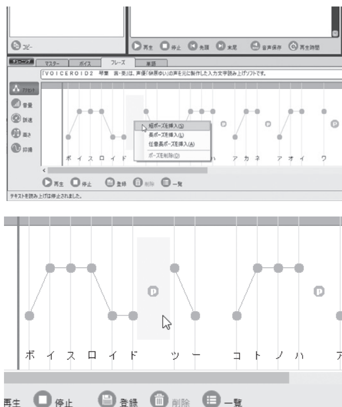
以上で [3.7 音声効果の調整 (マスター調整)] の説明は終了です。

3.8 ポーズの入力

読み上げにポーズを設定する方法について説明します。"、" や "。"、改行によって自動的にポーズを設定することも可能ですが、指定した箇所に対し意図的にポーズを設定することができます。

テキストを再生後、[フレーズ編集] の画面にアクセントマークが表示されます。この時アクセント句の間に間隔が空きます。ポーズを挿入する場合は、この空間を右クリックし、表示されたコンテキストメニューからポーズの長さを選択して挿入します。

ポーズが挿入されると、空間に "P" マークが表示されるようになります。このマークはポーズが設定されていることを意味します。



任意のポーズの長さを設定する

ポーズは、短ポーズ (初期値 :150 ミリ秒)、長ポーズ (初期値 : 370 ミリ秒) を挿入することができますが、臨機応変に長さを変えたい場合は、[任意長ポーズを挿入] を選択して、任意の長さのポーズを挿入します。

ポーズ長編集
80 (80～30000[ms])
OK キャンセル

以上で [3.8 ポーズの入力] の説明は終了です。

3.9 記号ポーズの入力

読み上げに記号ポーズを設ける方法について説明します。通常のポーズ挿入とは別に、ポーズ記号の挿入によるポーズ設定を行うことができます。

画面下の [マスター] タブをクリックし、マスター画面に切り替えます。マスター画面の右側に記号ポーズの一覧が表示されますので、そこから記号ポーズの登録、編集を行います。任意の文字列や記号をポーズ記号として登録することができ、お好みのポーズの長さを設定することがきます。



デフォルトでは記号ポーズは登録されていません。記号ポーズを設定するには [新規] ボタンをクリックします。

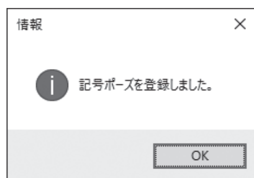


記号ポーズの新規作成画面が表示されますので、見出しに文字を入力し、ポーズの長さを設定します。
設定が完了したら [OK] をクリックして終了します。
例では見出しに " ■ "、ポーズの長さには "1000 ミリ秒 (1 秒)" を設定しています。



[OK] をクリックすると記号ポーズの登録が完了し、完了した旨を知らせるダイアログが表示されます。

以後ここで設定した記号を文章中に使用することで、ポーズを挿入することができるようになります。

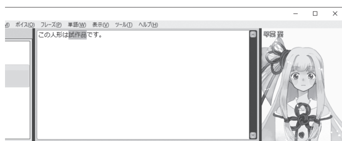


以上で [3.9 記号ポーズの入力] の説明は終了です。

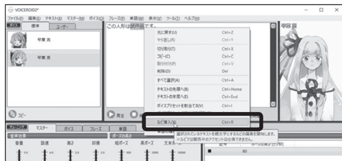
3.10 ルビの入力

フレーズは予めアクセントを調整してフレーズ登録しておくことで、意図したとおりに読み上げさせることができますが、ルビを入力することでも読み上げ方を調整することができます。特殊な読み方で普段使いするような読み方ではない場合に有効です。
(例：<< 女神 | テンシ >>、 << 夜 | カゲ >>、<< 希望 | アス >>、<< 涙 | ホシ >> など)

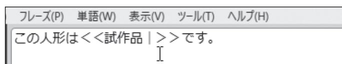
ルビを入力したい単語等をドラッグして選択状態にします。その状態で右クリックをし、コンテキストメニューを開きます。



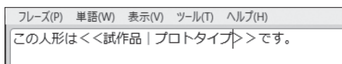
表示されたコンテキストメニューから [ルビ挿入] を選択します。



ルビの記号が表示されます。



ルビの入力部分にテキストカーソルが表示されますので、カタカナで読ませたいルビを入力します。



⚠ ルビ入力の注意

- ルビ入力は 128 文字までの入力が可能です。これを超える文字数をルビ入力した場合、認識されなくなります。
- 1 文中に使用可能なルビは 16 個までです。17 個目以降はルビとして認識されなくなります。
- ルビ記号の左に表示されている元の文字 (親文字) に「。」「!」「?」が含まれるとルビ機能が正常に機能しません。
- ルビ記号の右に表示されているルビに「。」「!」「?」「.」が含まれている場合もルビ機能が正常に機能しません。
- ルビを含むテキストはフレーズ登録できません。

☑ ルビ入力の高度な使い方

読み中に「' 」を入力することで、アクセントの降下位置を指定することができます。また、読み中に空白を挿入するとアクセント区切りを指定することもできます。(ルビ入力で関西弁のアクセント表現はできません。)

以上で [3.10 ルビの入力] の説明は終了です。

3.11 メニューバー

VOICEROID2 のメニューについて説明します。

ファイル	
新規テキスト	読み上げさせるテキストを新規に記述します。
テキストを開く	テキストファイルを読み込みます。
テキストを上書き保存	記述したテキストを上書き保存します。
名前を付けてテキストを保存	記述したテキストを名前を付けて別名で保存します。
音声ファイルを保存	記述したテキストを読み上げ音声で保存します。
設定のインポート	設定をインポートします。
設定のエクスポート	設定をエクスポートします。
終了	VOICEROID2 を終了します。

編集	
元に戻す	操作を一つ元に戻します。
やり直し	元に戻した操作をやり直します。
切り取り	選択中の範囲を切り取ります。
コピー	選択中の範囲をコピーします。
貼り付け	コピーした範囲を貼り付けます。
削除	選択中の範囲を削除します。
すべて選択	テキスト編集エリアを全選択します。

テキスト	
再生	文章の読み上げを行います。
停止	読み上げ中の音声を停止します。
再生時間計測	文章の読み上げ時間を計測します。
テキストの先頭へ	文章の先頭にカーソルを移動します。
テキストの末尾へ	文章の末尾にカーソルを移動します。

ボイスプリセットを割り当てる	文を読み上げるボイスを割り当てます。選択中のボイスプリセットをカーソルの置かれている文に割り当てます。
ボイスプリセットの割り当てを解除	カーソルの置かれている文に割り当てられたボイスプリセットの割り当てを解除します。
ルビ挿入	選択中の文字にルビを振ります。
単語の編集を開始	選択中の文字を単語編集画面に挿入し、単語編集を開始します。

マスター	
設定値をすべて初期化	マスターの音声設定を初期値に戻します。
記号ポーズを新規登録	記号ポーズを新規登録します。
記号ポーズを変更	選択されている記号ポーズの内容を変更します。
記号ポーズを削除	選択されている記号ポーズを削除します。
記号ポーズをすべて選択	記号ポーズをすべて選択します。

ボイス	
新規作成	ボイスプリセットを新規に作成します。
コピー	選択中のボイスプリセットをコピーします。
削除	選択中のボイスプリセットを削除します。
すべて選択	ボイスプリセットをすべて選択状態にします。
標準プリセットをすべて初期化	標準のボイスプリセットをすべて初期化します。
プリセットの設定値を保存	選択中のボイスプリセットの変更内容を保存します。
プリセットの設定値を元に戻す	選択中のボイスプリセットの内容を変更前に戻します。
プリセットの設定値を初期化	選択中のボイスプリセットを初期値に戻します。

フレーズ	
再生	フレーズの再生を行います。
停止	フレーズの再生の停止を行います。
登録	現在のフレーズをフレーズ辞書に登録します。
削除	現在選択中のフレーズをフレーズ辞書から削除します。

一覧	登録されているフレーズ辞書を表示します。
標準語に変換	現在のフレーズの読み上げを標準語アクセントへ強制変換します。 ※標準語以外のアクセント時に利用できます。

単語	
再生	単語の再生行います。
停止	単語の再生の停止を行います。
登録	現在の単語を単語辞書に登録します。
削除	現在選択中の単語を単語辞書から削除します。
一覧	登録されている単語辞書を表示します。
現在の入力値を消去	入力内容を消去します。
標準語に変換	現在の単語の読み上げを標準語アクセントへ強制変換します。 ※標準語以外のアクセント時に利用できます。

表示	
ボイスプリセット	ボイスプリセット画面の表示 / 非表示を設定します。
チューニング	音声効果やフレーズ、単語などのチューニング画面の表示 / 非表示を設定します。
キャラクター	読み上げ時にアニメーションするキャラクタの表示 / 非表示を設定します。
ウィンドウの配置とレイアウトを初期化	ウィンドウサイズ、各画面の表示 / 非表示などを初期状態に戻します。

ツール	
オプション	VOICEORID2 のオプションを開きます。
設定の初期化	設定した内容を初期状態に戻します。

ヘルプ	
ヘルプの表示	VOICEROID2 のヘルプを開きます。
認証済み製品	アクティベーション状態を確認します。
バージョン情報	VOICEROID2 のバージョンを表示します。

以上で [3.11 メニューバー] の説明は終了です。

４．ボイスプリセット

4．ボイスプリセット

この章ではボイスプリセットについて説明します。ボイスプリセットの基本的な操作方法についてはこの章の説明を参考ください。

4.1 ボイスプリセットとは

ボイスプリセットについて説明します。

ボイスプリセットとは画面左にあるパネルに一覧表示されたボイスです。ボイスプリセットには [標準]、[ユーザー] の二種類があります。



ボイスプリセット	
標準	[標準] ボイスプリセットはボイス (製品) をインストールした際に必ず登録されるプリセットです。製品毎のキャラがインストールされます。 [標準] のボイスプリセットのため、削除することはできません。 [標準] ボイスプリセットの音声効果を変更し、適用することができますが、いつでも初期の標準状態に戻すことができます。
ユーザー	ユーザーが調整した音声効果の内容をカスタムプリセットとして保存することができます。 よく使う音声効果設定内容などがある場合は、あらかじめ [ユーザー] ボイスプリセットとして登録しておけば、都度設定を変更する必要がなく、調整の作業時間を短縮できます。 また、一つの文章において複数の感情の読み上げを行う場合などは、感情毎にプリセットを保存し、文毎でそのボイスプリセットを割り当てることで、感情を切り替えて読み上げさせることができます。

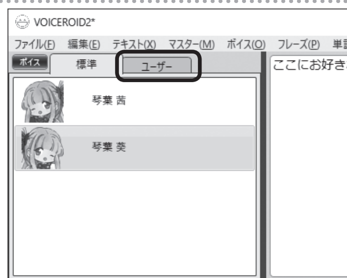
以上で [4.1 ボイスプリセットとは] の説明は終了です。

4.2 ボイスプリセットの新規作成

ボイスプリセットの新規作成方法について説明します。

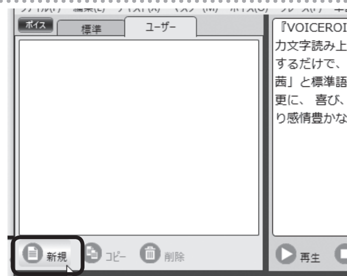
STEP1 ［ユーザー］タブに切り替える

ボイスプリセット一覧画面の上にある［ユーザー］タブをクリックして、ユーザーボイスプリセット一覧に切り替えます。



STEP2 ［新規］ボタンをクリックする

ユーザーボイスプリセットを作成するにはユーザーボイスプリセット画面の左下にある［新規］ボタンをクリックします。



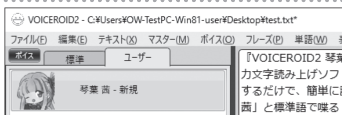
STEP3 ボイスを選択する

インストールされているボイスから使いたいボイスをクリックして選択します。自動で選択したボイスの "キャラクタ名 - 新規 " のプリセット名が挿入されます。
必要に応じてプリセット名を変更し、[OK] をクリックしてください。

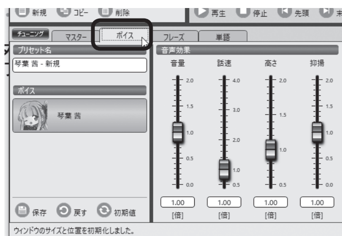


STEP4 ボイスプリセットを編集する

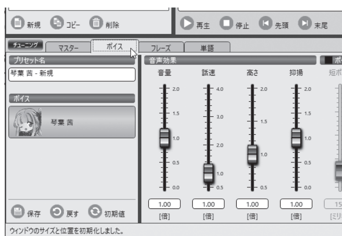
ユーザーボイスプリセットが作成され、[ユーザー]タブ内のユーザーボイスプリセット一覧に表示されます。



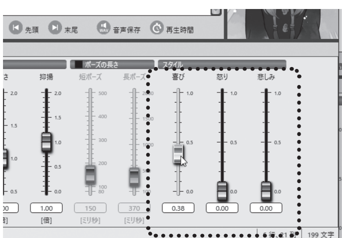
ユーザーボイスプリセットを選択状態にし、画面下のチューニングパネルから[ボイス]タブをクリックしてボイス編集画面に切り替えます。



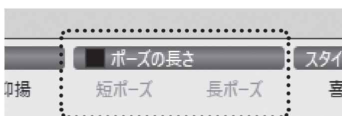
音量、話速、高さ、抑揚のフェーダを上下してパラメータを変更し、声を調整します。変更毎に再生を行い、声の変化を確認しながら調整を行ってください。
※音量、話速、高さ、抑揚は[マスター]タブの全体音声効果の設定と効果が重複します。



VOICEROID2 のボイスの場合[スタイル]の変更に対応している場合があります。各スタイルのパラメータ名称はお持ちのボイスによって異なります。
[スタイル]の変更に対応したボイスの場合は、画面上にスタイルのフェーダが表示されますので、こちらから感情の設定を行います。
※[スタイル]の変更を行うには、ボイスがスタイルに対応している必要があります。



ポーズの長さを設定することができます。その場合は、[ポーズの長さ]にチェックを入れることで調整ができるようになります。
チェックを外すと各ボイスプリセットの短ポーズ、長ポーズの設定が有効になります。

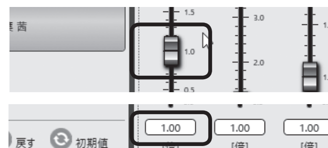


ボイスの設定が完了したら [保存] ボタンをクリックして設定内容を更新します。以上で設定は終了です。



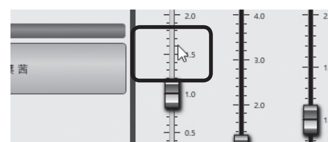
フェーダーの操作

つまみを上下にドラッグして値を調整します。また、フェーダーの下にあるテキストボックスに直接数値を入力することでも調整することができます。Ctrl を押しながらクリックあるいは右クリックのメニューから [デフォルト値を設定] をクリックすると、デフォルト値に設定できます。



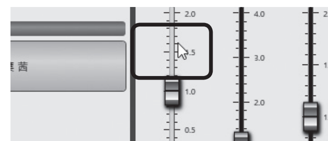
フェーダの値を最小単位で増減する

フェーダーのトラック (つまみの上下の領域) をクリックすることで増減させることができます。
または、マウスホイールで増減させることができます。



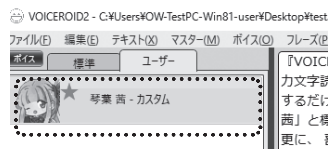
フェーダの値を大きな単位で増減する

フェーダーのトラック (つまみの上下の領域) を Shift を押しながらクリックすることで大きく増減させることができます。
または、Shift を押しながらマウスホイールで増減させることができます。



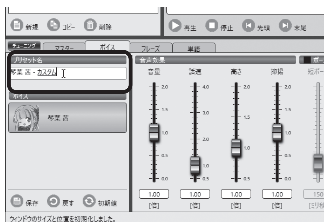
★マーク付きのボイスプリセット

変更を加えたボイスプリセットはプリセット名の横に★マークが表示されます。★マークがついているボイスプリセットは変更を加えてからまだ保存されていないボイスプリセットになります。



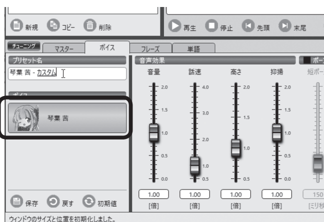
プリセット名を変更する

[ボイス] タブで画面を切り替えた画面左にあるプリセット名の箇所から直接ボイスプリセット名を変更することができます。
※プリセット名を変更すると、ボイスプリセットの設定値が自動で保存されます。



プリセットのボイス変更

設定したプリセットボイスの設定内容をそのままに、ボイスを変更したい場合 [ボイス] のキャラクタアイコンをクリックすることで、別のボイスに変更することができます。



こちらで選んだボイスに現在のボイス設定内容を引き継ぎます。

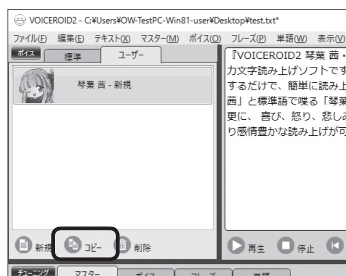


以上で [4.2 ボイスプリセットの新規作成] の説明は終了です。

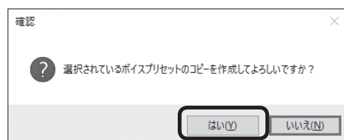
4.3 ボイスプリセットのコピー

ボイスプリセットのコピーについて説明します。

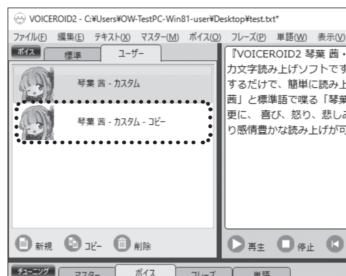
ボイスプリセットをコピーするにはコピーしたいボイスプリセットを選択状態にし、画面下の [コピー] ボタンをクリックします。



ボイスプリセットのコピーを行うかどうかの問い合わせのダイアログが表示されますので、[はい] をクリックしてください。



ユーザーボイスプリセット一覧にコピーしたボイスプリセットが追加されます。
その他の操作はボイスプリセットを新規作成した際と同様になります。



以上で [4.3 ボイスプリセットのコピー] の説明は終了です。

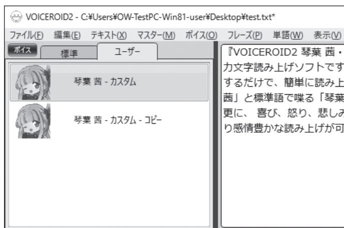
4.4 ボイスプリセットの使い方・割り当て

作成したボイスプリセットの使用方法、割り当て方法について説明します。

●ボイスプリセットの使い方

ボイスプリセットの使用方法について説明します。

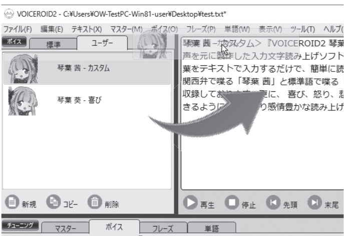
文章の読み上げに使いたいボイスをクリックして選択状態にします。
この状態で読み上げを行うと、選択したボイスプリセットを使用して文章の読み上げを行います。



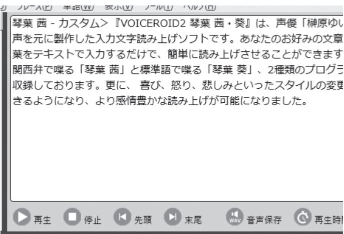
●ボイスプリセットの割り当て

ボイスプリセットの割り当て方法について説明します。ボイスプリセットは文章全体だけでなく、文毎に設定することができます。割り当てを行って文章の読み上げを行うと、対話のようにボイスを変えて読み上げることができます。

ボイスプリセットを文に割り当てるには、割り当てたいボイスプリセットを読み上げさせたい文の上にドラッグ & ドロップします。
(または、ボイスプリセットを選択状態にし、読み上げさせたい文の上で右クリックを行いコンテキストメニューを表示させ、" ボイスプリセットを割り当てる " を選択します。)



ボイスプリセットを割り当てると文の頭にプリセット名が表示されるようになります。
参考画面のように " 琴葉 茜 - カスタム >" と表示されている箇所がプリセット名となります。
文毎に別々のボイスプリセットを割り当てることができます。



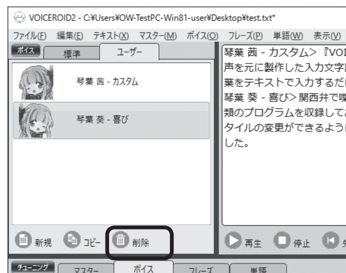
以上で [4.4 ボイスプリセットの使い方・割り当て] の説明は終了です。

4. ボイスプリセット

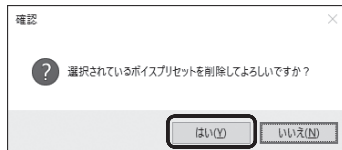
4.5 ボイスプリセットの削除

ボイスプリセットの削除について説明します。

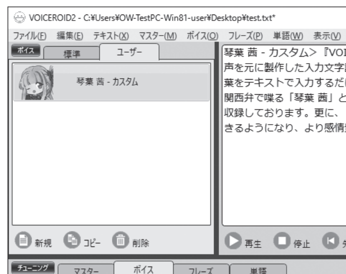
ボイスプリセットを削除するには削除したいボイスプリセットを選択状態にし、画面下の [削除] ボタンをクリックします。
※標準プリセットは削除できません。



ボイスプリセットの削除を行うかどうかの問い合わせのダイアログが表示されますので、[はい] をクリックしてください。



実行するとボイスプリセットが削除されます。



以上で [4.5 ボイスプリセットの削除] の説明は終了です。

5. 設定

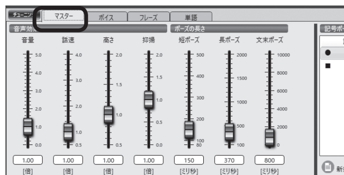
5. 設定

この章では VOICEROID2 の設定について説明します。VOICEROID2 の各種設定方法についてはこの章の説明を参考ください。

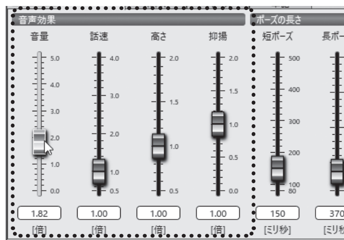
5.1 マスターの音声効果設定

マスターの音声効果設定について説明します。
ボイスは音声毎に音声効果を設定するのに対し、マスターは全体の音声効果を設定します。文章全体の読み上げの雰囲気ではなく、声そのものの雰囲気を変えたい場合は [マスター] ではなく [ボイス] にて音声毎に音声効果を設定することが推奨されます。
※ [マスター] で設定された音声効果と [ボイス] にて設定された音声効果は重複します。

マスターの音声効果を変更するには画面下の [マスター] タブをクリックし、マスターの音声効果画面に切り替えます。



各種パラメータのフェーダーが表示されますので、音声効果のフェーダーを調整して音声効果を設定します。



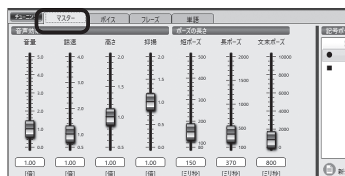
音声効果	
音量	文章全体の読み上げ音量を調整します。デフォルトは 1 です。数値が高い程音量が上がります。
話速	文章全体の読み上げ速度を調整します。デフォルトは 1 です。数値が高い程読み上げ速度が上がります。
高さ	文章全体の読み上げの高さを調整します。デフォルトは 1 です。数値が高い程読み上げ時の声の高さが上がります。
抑揚	文章全体の読み上げ時の抑揚の強さを調整します。デフォルトは 1 です。数値が高い程読み上げ時の抑揚が強くなります。

以上で [5.1 音声効果設定] の説明は終了です。

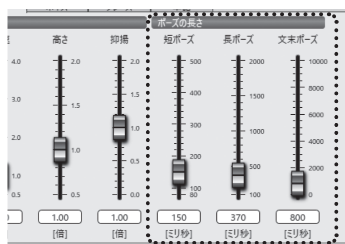
5.2 ポーズ設定

ポーズの長さの設定について説明します。

マスターのポーズ設定を変更するには画面下の [マスター] タブをクリックし、マスターの音声効果画面に切り替えます。



各種パラメータのフェーダーが表示されますので、ポーズの長さのフェーダーを調整してポーズの長さを設定します。



ポーズの長さ	
短ポーズ	短ポーズの長さを調整します。デフォルトは 150 ミリ秒です。
長ポーズ	長ポーズの長さを調整します。デフォルトは 370 ミリ秒です。
文末ポーズ	文末ポーズの長さを調整します。デフォルトは 800 ミリ秒です。

以上で [5.2 ポーズ設定] の説明は終了です。

5.3 記号ポーズ設定

読み上げに記号ポーズを設ける方法について説明します。

画面下の [マスター] タブをクリックし、マスター画面に切り替えます。マスター画面の右側に記号ポーズの一覧が表示されますので、そこから記号ポーズの登録、編集を行います。任意の文字列や記号をポーズ記号として登録することができ、お好みのポーズの長さを設定することがきます。



デフォルトでは記号ポーズは登録されていません。記号ポーズを設定するには [新規] ボタンをクリックします。

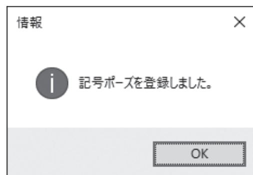


記号ポーズの新規作成画面が表示されますので、見出しに文字を入力し、ポーズの長さを設定します。
設定が完了したら [OK] をクリックして終了します。
例では見出しに " ■ "、ポーズの長さには "1000 ミリ秒 (1 秒)" を設定しています。



[OK] をクリックすると記号ポーズの登録が完了し、完了した旨を知らせるダイアログが表示されます。

以後ここで設定した記号を文章中に使用することで、ポーズを挿入することができるようになります。



記号ポーズを利用する

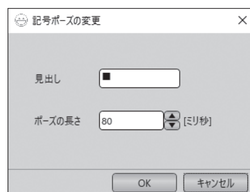
記号ポーズを使用するには、登録した記号ポーズを文中に挿入します。ここでは例として登録した"■"を記号ポーズとして入力しています。読み上げの際にこの記号ポーズの箇所で指定した長さのポーズをとるようになります。



記号ポーズを再編集する

記号ポーズを再編集するには、再編集したい記号ポーズをクリックして選択状態にし、[変更] をクリックします。

再度見出しやポーズの長さが設定できるようになりますので、内容を変更し [OK] をクリックして内容を確定してください。

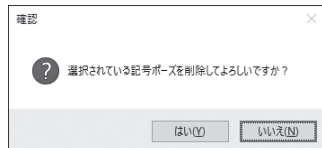


記号ポーズを削除する

記号ポーズを削除するには、削除したい記号ポーズをクリックして選択状態にし、[削除] をクリックします。



記号ポーズの削除をしてよいか問い合わせのダイアログが表示されますので、[はい] をクリックして削除を行います。

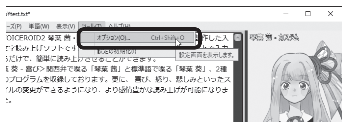


以上で [5.3 記号ポーズ設定] の説明は終了です。

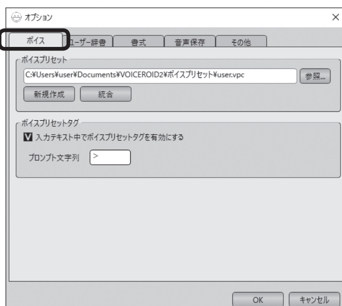
5.4 ボイスの設定

ボイスプリセットの詳細設定を行います。

画面上のメニューバーより [ツール] → [オプション] を選択します。



オプション画面が表示されますので [ボイス] タブをクリックしてボイスプリセットの設定画面を開きます。
必要に応じて各種設定を行い、[OK] をクリックして確定します。



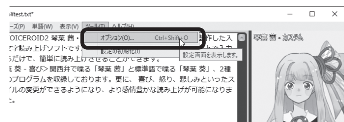
ボイス	
ボイスプリセット	ボイスプリセットの設定ファイルの保存先を指定します。VOICEROID2 で作成したボイスプリセットはここで設定されたボイスプリセットファイルで管理されています。複数ボイスプリセットファイルを作成している場合、[参照] ボタンをクリックしてファイルを切り替えて使用することが可能です。 **新規作成** ボイスプリセットファイルを新規に作成します。 **統合** 既にあるボイスプリセット同士を一つに統合することができます。統合元と統合先でボイスプリセット名が重複する場合は、デフォルトでは統合先が優先（先勝ち）となります。統合元を優先する（後勝ち）場合は、[統合] ボタンを押して表示されるダイアログ上のコンボボックスで [後勝ち : 統合元優先] を選択してください。
ボイスプリセットタグ	**入力テキスト中でボイスプリセットタグを有効にする** こちらの設定が有効の場合、プロンプト文字列に指定した文字列を使用してボイスプリセットを指定することができます。

以上で [5.4 ボイスの設定] の説明は終了です。

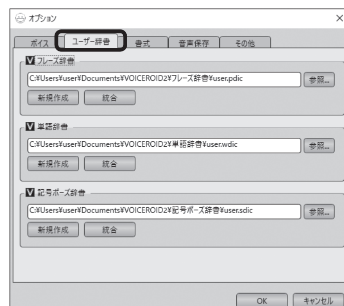
5.5 ユーザー辞書の設定

ユーザー辞書の詳細設定を行います。

画面上のメニューバーより [ツール] → [オプション] を選択します。



オプション画面が表示されますので [ユーザー辞書] タブをクリックしてユーザー辞書の設定画面を開きます。必要に応じて各種設定を行い、[OK] をクリックして確定します。
※各ユーザー辞書のチェックを外すと各ユーザー辞書を無効化することができます。



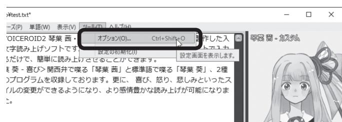
ユーザー辞書	
フレーズ辞書	フレーズ調整した内容を保存している辞書ファイルです。複数フレーズ辞書ファイルを作成している場合、[参照] ボタンをクリックしてファイルを切り替えて使用することが可能です。
単語辞書	調整した単語を保存している辞書ファイルです。複数単語辞書ファイルを作成している場合、[参照] ボタンをクリックしてファイルを切り替えて使用することが可能です。
記号ポーズ辞書	調整した記号ポーズを保存している辞書ファイルです。複数記号ポーズ辞書ファイルを作成している場合、[参照] ボタンをクリックしてファイルを切り替えて使用することが可能です。
新規作成	辞書ファイルを新規に作成します。
統合	既にある辞書同士を一つに統合することができます。統合元と統合先で登録内容が重複する場合は、デフォルトでは統合先が優先（先勝ち）となります。統合元を優先する（後勝ち）場合は、[統合] ボタンを押して表示されるダイアログ上のコンボボックスで [後勝ち：統合元優先] を選択してください。

以上で [5.5 ユーザー辞書の設定] の説明は終了です。

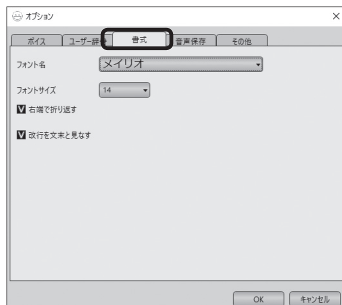
5.6 書式の設定

書式の設定について説明します。

画面上のメニューバーより [ツール] → [オプション] を選択します。



オプション画面が表示されますので [書式] タブをクリックして書式の設定画面を開きます。
必要に応じて各種設定を行い、[OK] をクリックして確定します。



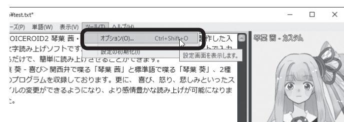
書式	
フォント名	文章のフォントを変更することができます。プルダウンより任意のフォントを選択してください。
フォントサイズ	文章のフォントサイズを変更することができます。プルダウンより任意のフォントサイズを選択してください。
右端で折り返す	VOICEROID2 のテキスト入力エリアの右端で文章を折り返し表示します。この機能が無効の場合、文章が折り返されず、スクロールバーが表示され画面外にテキストが続くようになります。
改行を文末と見なす	この機能が有効の場合、文章内に改行が含まれると改行位置を文末として判断するようになります。

以上で [5.6 書式の設定] の説明は終了です。

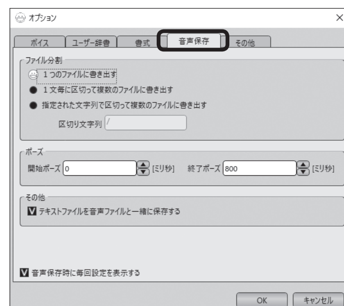
5.7 音声保存の設定

音声保存に関する設定について説明します。

画面上のメニューバーより [ツール] → [オプション] を選択します。



オプション画面が表示されますので [音声保存] タブをクリックして音声保存の設定画面を開きます。
必要に応じて各種設定を行い、[OK] をクリックして確定します。



音声保存	
ファイル分割	**1つのファイルに書き出す** 入力した文章を 1 つの音声ファイルとして書き出します。 **1文毎に区切って複数ファイルに書き出す** 入力した文章を 1 文毎に区切って複数ファイルに書き出します。保存の際に指定したファイル名に自動で連番が振られ、保存されます。 **指定された文字列で区切って複数のファイルに書き出す。** 入力した文章を特定の文字列で区切って複数のファイルで書き出します。初期設定では "/" が指定されています。 文章中に "/" が含まれる場合は "/" の位置で文章が分割され、保存されます。例えば区切り文字を "< 区切り位置 >" などとした場合は、"< 区切り位置 >" という文字が登場した位置で分割されます。なお、1 文毎の設定時と同様に、分割されたファイルは自動で連番が振られて保存されます。
ポーズ	**開始ポーズ** 文の頭に開始ポーズを設定します。ポーズはミリ秒単位です。初期値は 0 ミリ秒です。例えば 1000 ミリ秒と設定した場合、文の頭に 1 秒のポーズを入れてからしゃべり始めるようになります。 **終了ポーズ** 文の最後に終了ポーズを設定します。ポーズはミリ秒単位です。初期値は 800 ミリ秒です。例えば 1000 ミリ秒と設定した場合、文の最後に 1 秒のポーズを入れます。

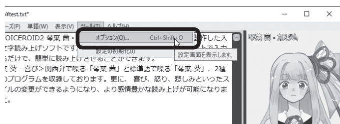
その他	**テキストファイルを音声ファイルと一緒に保存する** 文章の内容を WAV 形式の音声ファイルのほかに、TXT 形式のテキストファイルも保存します。
音声保存時に毎回設定を表示する	音声保存を行う際に、以後音声保存の設定を表示しないようにします。設定は、メニューバーの [ツール] → [オプション] → [音声保存] からいつでも変更することができます。

以上で [5.7 音声保存の設定] の説明は終了です。

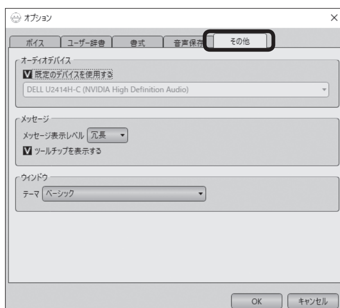
5.8 その他の設定

その他の設定について説明します。

画面上のメニューバーより [ツール] → [オプション] を選択します。



オプション画面が表示されますので [その他] タブをクリックしてその他の設定画面を開きます。
必要に応じて各種設定を行い、[OK] をクリックして確定します。



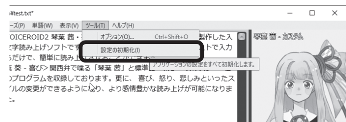
書式	
オーディオデバイス	**既定のデバイスを使用する** お使いのパソコンに既定のデバイスとして設定されているオーディオデバイスを、VOICEROID2 で使用します。通常はこちらを有効にしてご利用ください。 ※このチェックを無効にすると任意のオーディオデバイスを指定することができます。
メッセージ	**メッセージ表示レベル** VOICEROID2 が表示するメッセージの表示レベルを設定します。 **ツールチップを表示する** ボタン等にマウスカーソルを当てた際にツールチップを表示します。
ウィンドウ	**テーマ** VOICEROID2 のテーマカラーを変更することができます。

以上で [5.8 その他の設定] の説明は終了です。

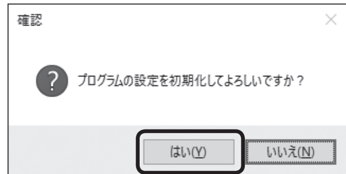
5.9 設定の初期化

変更した設定の初期化を説明します。

画面上のメニューバーより [ツール] → [設定の初期化] を選択します。



設定の初期化を行ってよいか、確認のダイアログが表示されますので、[はい] をクリックしてください。
[はい] をクリックすると、設定が初期の状態にリセットされます。



以上で [5.9 設定の初期化] の説明は終了です。

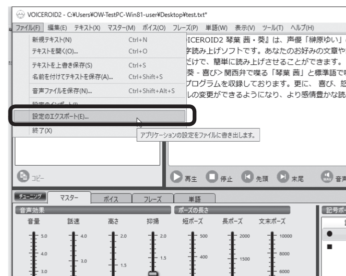
5.10 設定のインポートとエクスポート

設定内容のインポートとエクスポートの手順について説明します。

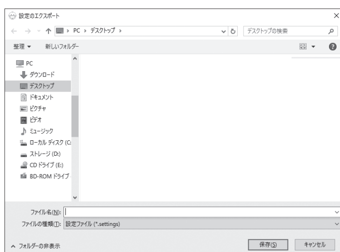
●設定のエクスポート

VOICEROID2 の設定をエクスポート (保存) します。

設定をエクスポート(保存)するには、メニューバーの [ファイル] → [設定のエクスポート] を選択します。



設定データの保存先選択画面が表示されますので、ファイル名を入力して [保存] をクリックします。保存後、保存した設定は [設定のインポート] から読み込み、反映させることができるようになります。



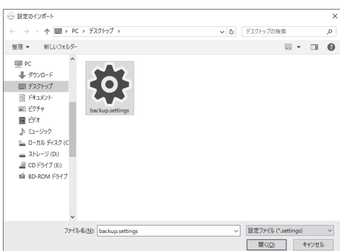
●設定のインポート

VOICEROID2 の設定をインポート (読み込み) します。

設定をインポート (読み込み) するには､メニューバーの [ファイル] → [設定のインポート] を選択します。



設定データのインポート元 (読み込み) 選択画面が表示されますので、設定データを選択し [開く] をクリックします。設定データを読み込むと、VOICEROID2 の各種設定が読み込まれ、反映されます。



⚠ 設定のバックアップ時の注意

設定のエクスポートにはボイスプリセットデータ及び、ユーザー辞書ファイル (フレーズ辞書、単語辞書、記号ポーズ辞書) は含まれません。これらのバックアップを行う場合は､[5.4 ボイスの設定]､[5.5 ユーザー辞書の設定] で設定したボイスプリセットファイル、辞書ファイルも別途バックアップを行ってください。

以上で [5.10 設定のインポートとエクスポート] の説明は終了です

6. フレーズ編集

6. フレーズ編集

この章では VOICEROID2 のフレーズ編集について説明します。フレーズ編集についてはこの章の説明を参考ください。

6.1 フレーズ編集について

フレーズ編集画面について説明します。

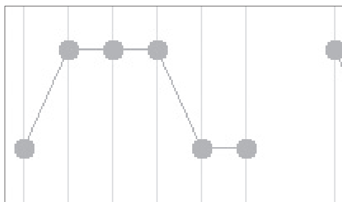
テキスト編集エリアに文章を入力して読み上げさせると、フレーズ編集画面内に、アクセントが表示されます。この画面に表示されているアクセントマークを移動させたり読み方を編集するなどしてフレーズ編集することができます。また、編集したフレーズを登録しておくと、次回同じフレーズを読み上げさせた際に、正しく読み上げさせることができます。



●アクセントマーク

アクセントマークについて説明します。

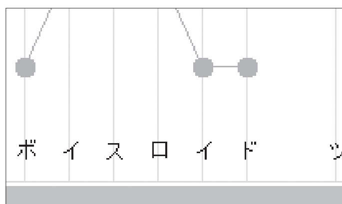
フレーズ編集画面に表示される線でつながれた丸いマークをアクセントマークと呼びます。また、線でつながれたアクセントマークの集まりをアクセント句と呼びます。アクセントマークは、フレーズのアクセントを示します。アクセントマークは、後述するモーラを単位として表示されます。



●モーラ

モーラについて説明します。

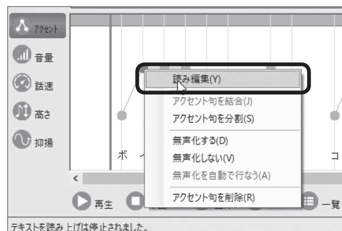
アクセントマークの下に表示されるカナは、モーラと呼びます。モーラはフレーズの読みを表します。



●アクセントマークメニュー

アクセントマークメニューについて説明します。

アクセントマーク上で右クリックすると表示されるコンテキストメニューを「アクセントマークメニュー」と呼びます。編集中のフレーズに対して、アクセントマークメニューから以下に示す操作を行うことができます。



アクセントマークメニュー	
読み編集	アクセント句単位で読みを編集します。
アクセント句を結合	アクセント句を結合します。
アクセント句を分割	アクセント句を分割します。
無声化する	母音の無声化を指示します。
無声化しない	母音の有声化を指示します。
無声化を自動で行なう	無声化が必要な場合、自動的に無声化されます。
アクセント句を削除	アクセント句を削除します。

以上で [6.1 フレーズ編集について] の説明は終了です。

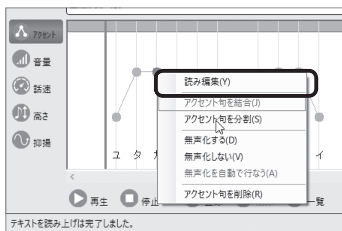
6.2 フレーズの編集

フレーズの編集方法について説明します。

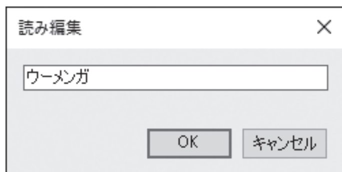
●読み編集

フレーズの読みを編集します。

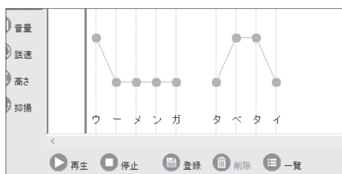
テキスト編集エリアに入力したテキストを読み上げさせた際に意図したとおりに読み上げが行われない場合があります。そのような場合は、右クリックでアクセントマークメニューを表示し、[読み編集] をクリックします。



読み編集画面が表示されますので、正しい読み方をテキストボックスに入力し、[OK] をクリックします。



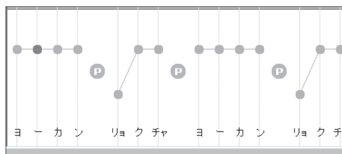
読み編集画面で入力した通りの読み方に修正されます。



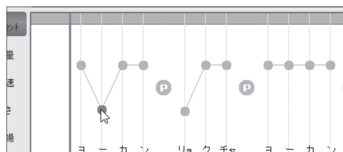
●アクセント調整

フレーズのアクセントを編集します。

アクセントの調整は、アクセントマークをマウスで上下にドラッグして行ないます。任意のアクセントマークを上下に移動させてアクセントを調整してください。



アクセントマークを移動させせると参考画面のようにアクセントが変更されます。アクセントを調整することで意図したとおりのアクセントで読み上げるように調整したり、使い方次第では訛りや方言を再現することができます。



●アクセント句の結合

アクセント句の結合を行います。

アクセント句を結合するには、結合したい２つのアクセント句のうち、後ろ側のアクセント句の先頭のモーラに対してアクセントマークメニューを開き、[アクセント句を結合] を選びます。



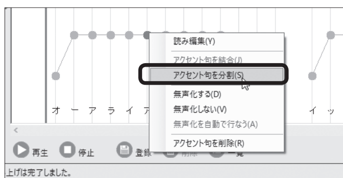
２つのアクセント句が結合されて、１つのアクセント句になります。



●アクセント句の分割

アクセント句の分割を行います。

アクセント句を分割するには、アクセント句中の分割したい場所を挟む２つのモーラのうち、後ろ側のモーラに対してアクセントマークメニューを開き、[アクセント句を分割] を選びます。



１つのアクセント句が分割されて、２つのアクセント句になります。



●アクセント句の削除

アクセント句の削除を行います。

アクセント句を削除するには、アクセントマークメニューの [アクセント句を削除] を選んでください。
※フレーズにひとつのアクセント句しか存在しない場合は、アクセント句を削除することはできません。



選択したアクセント句が削除されます。

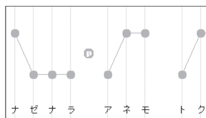


●ポーズの挿入

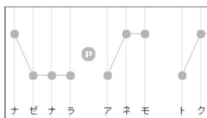
フレーズにポーズの挿入を行います。

ポーズの挿入は、アクセント句間のハイライト表示される部分で右クリックし、表示されるポップアップメニュー（ポーズメニュー）から行ないます。任意長ポーズを選択した場合は、ポーズ時間を指定して挿入することができ、ポーズマークの下にポーズ時間がミリ秒で表示されます。

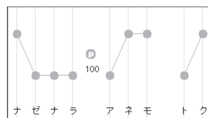




短ポーズ



長ポーズ

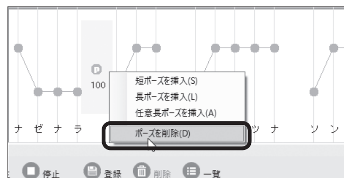


任意長ポーズ

●ポーズの削除

フレーズに挿入されているポーズの削除を行います。

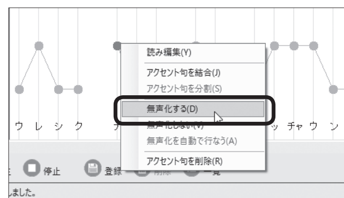
挿入されているポーズを削除するには、ポーズメニューの[ポーズを削除]を選んでください。



●母音の無声化

母音の無声化を設定します。

VOICEROID2 は自動で無声化すべきかどうかを判別しますが、意図的に無声化したい場合は任意のアクセントマークを右クリックしてメニューを表示し、[無声化する]を選択してください。



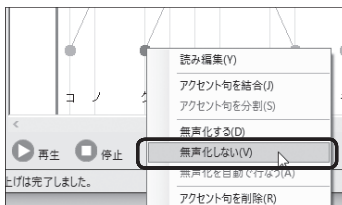
無声化されたアクセントは " ▽ " が表示されます。
※直接モーラ(カタカナ部分)をクリックすることでも無声化を切り替えることができます。



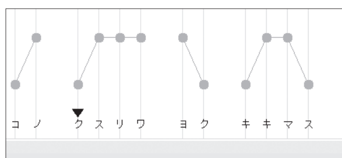
●母音の有声化

母音の有声化を設定します。

VOICEROID2 は自動で無声化すべきかどうかを判別しますが、意図的に有声化したい場合は任意のアクセントマークを右クリックしてメニューを表示し、[無声化しない] を選択してください。



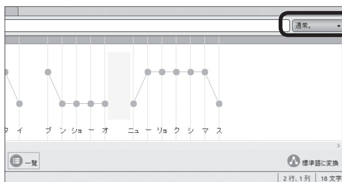
有声化されたアクセントは " ▼ " が表示されます。
※直接モーラ (カタカナ部分) をクリックすることでも有声化を切り替えることができます。



●語尾を調整

フレーズの語尾を設定します。

語尾に "。"、"?"、"!" がある場合、語尾の読み上げを変更することができます。
語尾に "。" がある場合通常読み上げ、
"?" がある場合疑問調読み上げ、
"!" がある場合断定調読み上げが自動で設定されます。
プルダウンから任意に語尾の読み上げを変えることができます。



語尾の種類	
通常。	平叙文の読み方です。通常のイントネーションでフレーズ末尾の声の高さが下降します。
疑問？	疑問文の読み方です。フレーズ末尾で声の高さが上昇し、疑問調の読み上げになります。
呼びかけ♪	親しみをもって相手に呼びかけるときの読み方です。フレーズ末尾で声の高さが僅かに上昇します。スタイルに「喜び」系を選択した際に効果があります。
断定！	強い口調で相手に言葉を投げかける時の読み方です。フレーズ末尾で発声が急激に終了します。スタイルに「怒り」系を選択した際に効果があります。

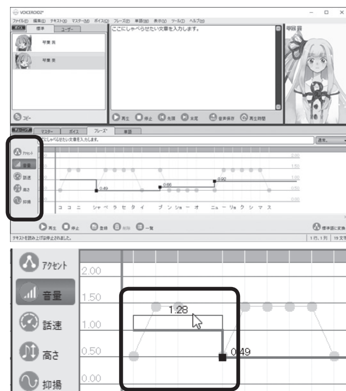
※疑問調、呼びかけ♪、断定！は、お使いのボイスが対応している必要があります。非対応ボイスの場合、通常の読み上げになります。
※疑問調読み上げには疑問調に対応したボイスが必要です。
※呼びかけ、断定の読み上げにはスタイルに対応したボイスが必要です。

●フレーズの音声効果設定

フレーズ毎に音声効果を設定することができます。マスターやボイスの音声効果設定とは異なり、フレーズ内の特定のタイミングで細かく数値を変動させたりすることができ、より感情的な表現ができます。
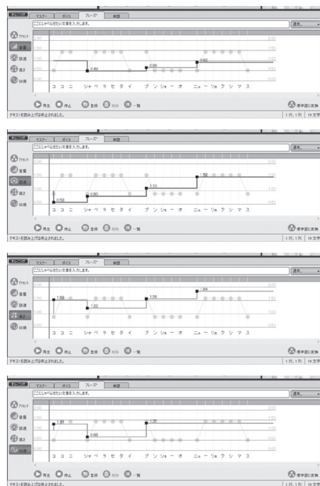
フレーズ調整画面の左端にある [音量]、[話速]、[高さ]、[抑揚] のボタンから、編集したいものを選び、ボタンをクリックします。
※ここでは例として [音量] を選択します。

音量を示すバーが表示されますのでこちらのバーの位置を上下に調整し、クリックをすることで音量を設定します。



フレーズの音声効果

[音量]、[話速]、[高さ]、[抑揚] のいずれかのボタンをクリックすると、それぞれの編集画面に切り替わります。デフォルトでは 1.00 に設定されています。
アクセント句毎に数値を増減させることができます。
音声効果はこの [フレーズ] タブの画面での音声調整の他に、ボイス単位で調整を行う [ボイス] タブ、全体の調整を行う [マスター] タブでも変更を行うことができ、それらの効果は重複します。
たとえば [ボイス] タブ内での話速が 1.2 に指定されている場合、[フレーズ] タブ内で設定されている話速が 1.5 であれば、1.2 x 1.5 となり、その結果が 1.8 となります。
なお、各タブ内で設定できる最大数値が、その効果の最大数値となります。例えば、[ボイス] タブ内で話速が最大の4.0に設定されている場合、[フレーズ] タブ内の音声効果で 2.0 と設定を行いましても、結果が 8.0 とはならず、4.0 が最大となります。



フレーズの音声効果の操作方法

音声効果の数値を示すバーをクリックで調整する以外にも細かな操作方法があります。

操作一覧	
値の設定	音声効果値の候補が表示されているところでクリックします。
最小単位で値を増減	Shift を押しながら上または下にクリックします。
デフォルト値を設定	右クリックメニューから [デフォルト値を設定] を選択します。あるいは、Ctrl を押しながらクリックします。
音声効果値の削除	右クリックメニューから [設定値を削除] を選択します。あるいは、■をクリックします。
全てのアクセント句の設定値を削除	右クリックメニューから [全てのアクセント句の設定値を削除] を選択します。

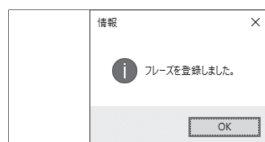
●フレーズの登録

フレーズをフレーズ辞書に登録します。

フレーズを登録するには、フレーズ編集画面の下にある [登録] をクリックします。



フレーズ編集画面に表示されているフレーズが、フレーズ辞書に登録されます。



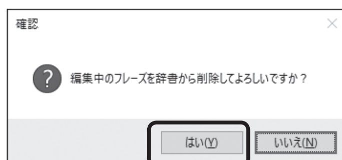
●フレーズの削除

フレーズをフレーズ辞書から削除します。

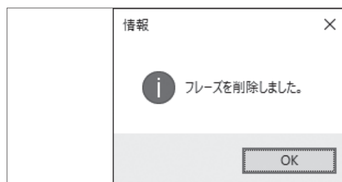
フレーズを削除するには、フレーズ編集画面の下にある [削除] をクリックします。



フレーズを削除してよいかダイアログが表示されますので [はい] をクリックします。



フレーズ編集画面に表示されているフレーズが、フレーズ辞書から削除されます。



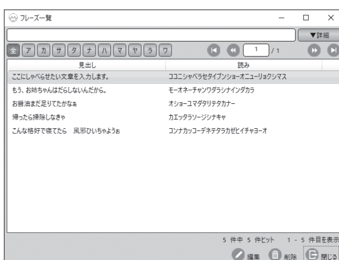
●フレーズ一覧の表示

フレーズ一覧を表示します。

フレーズ辞書に登録されているフレーズ一覧を表示させるには、[一覧] をクリックします。



ユーザー辞書一覧が表示されます。
[フレーズ一覧] タブを開くことで、登録されているフレーズ一覧を確認することができます。
ユーザー辞書の操作については、[8. ユーザー辞書] を参照ください。



以上で [6.2 フレーズの編集] の説明は終了です。

7. 単語辞書

7. 単語編集

この章では VOICEROID2 の単語編集について説明します。単語編集についてはこの章の説明を参考ください。

7.1 単語の編集

単語編集画面について説明します。

VOICEROID2 の画面下にある [単語] タブをクリックして、単語編集画面に切り替えることで単語編集を行うことができます。ここで単語編集を行うと、次回同じ単語を読み上げる際に正しい読みとアクセントで読み上げさせることができます。



●新規登録

単語の新規登録を行います。

単語編集画面の右にある [見出し]、[読み]、[品詞]、[優先度] の入力および設定を行います。必要に応じてアクセント調整も行ってください。



単語編集	
見出し	単語の表記を全角 30 文字以内で入力してください。
読み	単語の読みを全角カタカナ 30 文字以内で入力してください。読みを入力すると、画面左側に表示されているアクセントマークが自動的に初期化されます。
品詞	「普通名詞」、「固有名詞」、「サ変名詞」、「形容動詞」、「人名」、「人名（姓）」、「人名（名）」、「地名」、「記号」の 9 種類の品詞を使用することができます。登録する単語の種類に合わせて選択してください。

優先度	単語の優先度を「最低」、「低い」、「標準」、「高い」、「最高」の５段階から選択することができます。単語の優先度を変更すると、日本語解析処理全体に悪影響を及ぼす場合があるため、通常は「標準」（品詞が記号の場合は「最高」）のままご利用ください。

設定が完了したら単語編集画面の下にある［登録］をクリックし、単語登録を行います。



●単語を素早く登録する

単語を素早く登録する方法を説明します。

単語登録は新規登録を行う方法以外にも、テキスト編集エリア内に記述している単語からも登録を行うことができます。テキスト編集エリアにある単語を登録する場合は、テキスト編集エリア内にある単語を選択状態にし、右クリックで表示されるコンテキストメニューから［単語の編集を開始］をクリックします。



［単語の編集を開始］をクリックすると、単語編集画面内に単語が自動挿入されます。この操作を利用すると見出しを入力する操作を短縮し、素早く単語登録作業に移行することができます。



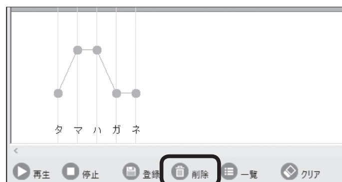
設定が完了したら単語編集画面の下にある［登録］をクリックし、単語登録を行います。



●単語の削除

単語を単語辞書から削除します。

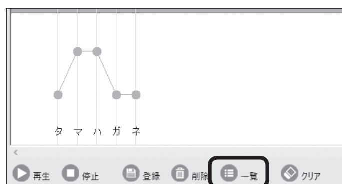
単語を削除するには、単語編集画面の下にある[削除]をクリックします。単語編集画面に表示されている単語が、単語辞書から削除されます。



●単語一覧の表示

単語一覧を表示します。

単語辞書に登録されている単語一覧を表示させるには、[一覧] をクリックします。



ユーザー辞書一覧が表示されます。[単語一覧] タブを開くことで、登録されている単語一覧を確認することができます。
単語辞書の操作については、[8. ユーザー辞書] を参照ください。



以上で [7.1 単語の編集] の説明は終了です。

8. ユーザー辞書

8. ユーザー辞書

この章では VOICEROID2 のユーザー辞書について説明します。ユーザー辞書の操作方法等についてはこの章の説明を参考ください。

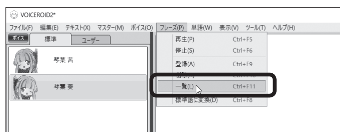
8.1 ユーザー辞書とは

VOICEROID2 では、文章中に現れるフレーズや単語に独自の読み方を指定して辞書に登録することができ、特定のフレーズ、単語をあらかじめ登録しておいた読み方で読ませることができます。
辞書の種類には、フレーズを登録することができるフレーズ辞書、単語を登録することができる単語辞書があります。
これらの辞書を総称してユーザー辞書と呼びます。

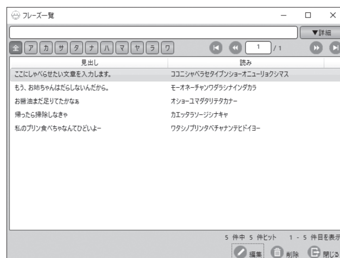
●フレーズ辞書を開く

フレーズ辞書を開きます。フレーズの新規作成、編集などが行えます。

フレーズ辞書を開くには、メニューバーの [フレーズ] にある [一覧] をクリックします。



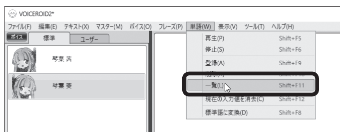
[一覧] をクリックすると、フレーズ辞書が開きます。



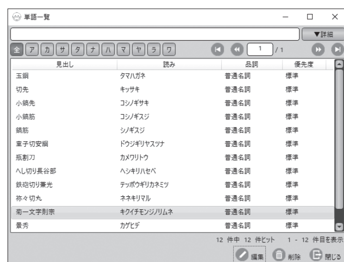
●単語辞書を開く

単語辞書を開きます。単語の新規作成、編集などが行えます。

単語辞書を開くには、メニューバーの [単語] にある [一覧] をクリックします。



[一覧] をクリックすると、単語辞書が開きます。



以上で [8.1 ユーザー辞書とは] の説明は終了です。

8.2 ユーザー辞書の使い方

ユーザー辞書の操作について説明します。

●ページの移動

ユーザー辞書のページ移動を行います。

登録されているフレーズや単語の件数が一定数を超えると一覧は複数ページから構成されるようになります。ページを移動する場合は一覧の右上の４つのボタンを押してください。



ユーザー辞書	
	先頭ページへ移動します。
	前ページへ移動します。
	次ページへ移動します。
	最終ページへ移動します。

●頭文字による検索

ユーザー辞書内フレーズまたは単語の頭文字による検索を行います。

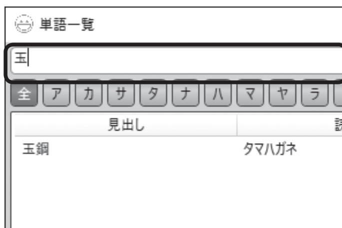
一覧のすぐ上に表示されている [全] ～ [ワ] ボタンを選択すると、ボタンに書かれている文字の行を読みの頭文字としてフレーズや単語の絞り込みを行ないます（「全」は全ての頭文字＝絞り込みを行なわないことを意味します）。頭文字による検索は後述のキーワードによる検索と重ねて有効になります。



●キーワードによる検索

ユーザー辞書内フレーズまたは単語をキーワード検索します。

画面上部のテキストボックスに文字を入力すると、入力した文字をキーワードとして一覧の絞り込みが行なわれます。キーワードは複数指定することができます。複数のキーワードを指定する場合は、キーワードとキーワードの間にスペースを入れてください。キーワードによる検索は見出しまたは読みに対して行なわれます。どちらを検索の対象とするかは、検索条件設定に従います。



キーワード検索の詳細設定

キーワード検索のテキストボックス右にある [詳細] ボタンをクリックすると、キーワード検索の詳細設定を表示することができます。

詳細設定画面では、どのようにキーワード検索を行うか設定することができます。



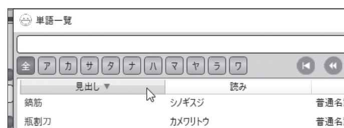
詳細設定	
検索対象	**見出し** 見出しを検索対象にします。 **読み** 読みを検索対象にします。
AND/OR	**AND** 複数キーワードを設定している場合、いずれも該当する場合検出します。

AND/OR	OR 　複数キーワードを設定している場合、どちらか一方でも該当する場合検出します。
一致箇所	**前方一致** 　キーワードが前方部分に一致する場合検出します。 **部分一致** 　キーワードがどの箇所でも一致する場合検出します。 **後方一致** 　キーワードが後方部分に一致する場合検出します。
1 ページの表示件数	1 ページ当たり表示するフレーズ、単語の件数を指定します。初期値は 100 です。

●一覧の並べ替え

ユーザー辞書内フレーズまたは単語の一覧を並べ替えします。

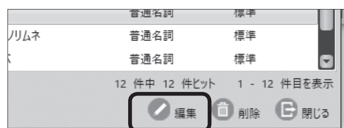
一覧の列名をクリックすると、クリックした列を対象として昇順または降順で並べ替え (ソート) が行なわれます。同じ列をクリックする度に昇順と降順は入れ替わります。



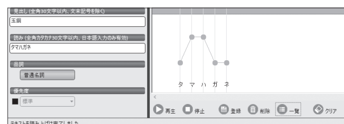
●フレーズまたは単語を編集する

ユーザー辞書内フレーズまたは単語を編集します。

画面中央の一覧から編集したいフレーズまたは単語を選択し、[編集] ボタンをクリックしてください。



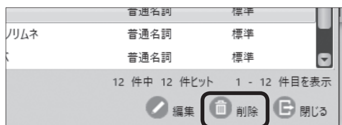
[編集] ボタンをクリックすると、[フレーズ編集] 画面、または [単語編集] 画面が開き、編集可能な状態になります。編集が終わりましたら [登録] をクリックして設定を上書きしてください。



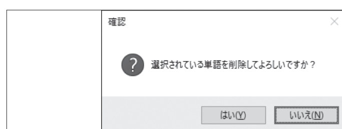
●フレーズまたは単語を削除する

ユーザー辞書内フレーズまたは単語を削除します。

画面中央の一覧から削除したいフレーズまたは単語を選択し、[削除] ボタンをクリックしてください。



削除してよいか確認のダイアログが表示されますので [はい] をクリックしてください。



以上で [8.2 ユーザー辞書の使い方] の説明は終了です。

9．旧製品のユーザー辞書の利用

9. 旧製品のユーザー辞書の利用

この章では旧製品 VOICEROID+ EX シリーズのユーザー辞書を VOICEROID2 で使用する方法について説明します。
旧製品 VOICEROID+ EX シリーズのユーザー辞書を VOICEROID2 のユーザー辞書に統合することで利用することができます。

VOICEROID2 のユーザー辞書に統合可能な対象製品は以下の通りです。

● VOICEROID+ EX シリーズ製品
● VOICEROID+ 琴葉 茜・葵

⚠ 旧製品との共存に関する注意

旧製品のユーザー辞書を VOICEROID2 で使用する場合、旧製品のユーザー辞書を直接 VOICEORID2 で読ませるのではなく、VOICEROID2 のユーザー辞書に統合してご利用ください。統合ではなく旧製品の辞書を直接指定し読ませた場合、VOICEROID2 上で辞書を更新すると旧製品と互換性のないユーザー辞書となってしまいます。
旧製品を共存してご利用いただいている場合、旧製品上から辞書データが読み込めなくなりますのでご注意ください。

9.1 旧製品のユーザー辞書からの統合

VOICEROID+EX シリーズのユーザー辞書データを VOICEROID2 に統合する方法を説明します。

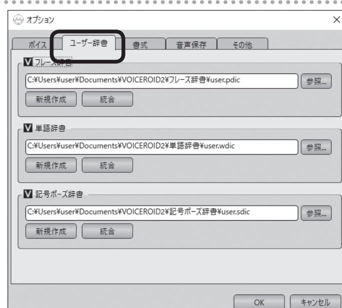
STEP1 VOICEROID2 のオプションを開く

VOICEORID2 のメニューバーより [ツール]-[オプション] を選択し、オプション画面を開きます。



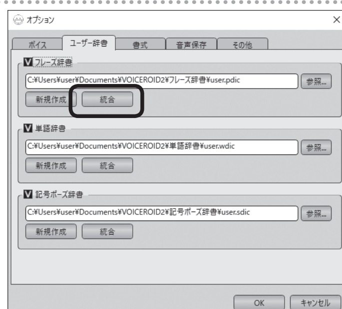
STEP2 ［ユーザー辞書］タブをクリックする

オプション画面が表示されますので、［ユーザー辞書］タブをクリックして、ユーザー辞書設定画面に切り替えます。



STEP3 ［統合］ボタンをクリックする

フレーズ辞書、単語辞書、記号ポーズ辞書、これらの［統合］ボタンをクリックします。
※ここでは例としてフレーズ辞書の［統合］ボタンをクリックします。



STEP4 辞書ファイルを指定する

辞書ファイルの指定画面が表示されますので、辞書データファイルを指定し、開くをクリックします。

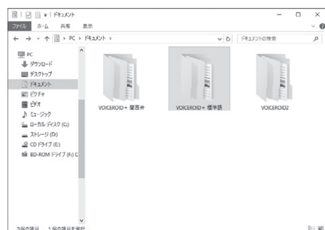


旧製品のユーザー辞書ファイルの場所

旧製品のユーザー辞書は、標準設定では Windows のドキュメントフォルダ内にあります。

■ VOICEROID+ EX シリーズ、VOICEROID+ 琴葉 葵の場合
[VOICEROID+ 標準語] フォルダに格納されています。

■ VOICEROID+ 琴葉 茜の場合
[VOICEROID+ 関西弁] フォルダに格納されています。



それぞれのフォルダ内には [フレーズ辞書] フォルダ、[単語辞書] フォルダ、[記号ポーズ辞書] フォルダがあり、その中に辞書ファイルが収録されています。



STEP5　辞書ファイルの統合完了

辞書ファイルの指定が完了すると、VOICEROID2 のユーザー辞書に旧製品のユーザー辞書の内容が統合されます。
(フレーズ辞書、単語辞書、記号ポーズ辞書毎にこの作業を行います。)

情報

フレーズ辞書の統合が完了しました。

【統合先】
C:¥Users¥user¥Documents¥VOICEROID2¥フレーズ辞書¥user.pdic

【統合元】
C:¥Users¥user¥Documents¥VOICEROID＋ 標準語¥フレーズ辞書¥user.pdic

レポートを表示　OK

以上で [9.1 旧製品のユーザー辞書からの統合] の説明は終了です。

10. アンインストール

10. アンインストール

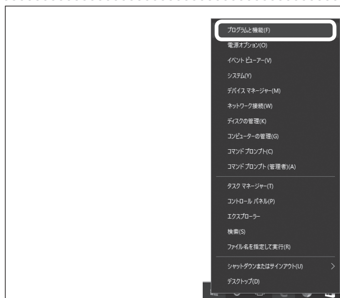
この章では VOICEROID2 のアンインストール方法について説明します。VOICEROID2 のアンインストール手順についてはこの章の説明を参考ください。

10.1 VOICEROID2 のアンインストール

VOICEROID2 をパソコンから削除するにはアンインストールを行います。以下の手順に従ってアンインストール作業を行ってください。

STEP1 ［プログラムと機能］を選択する

Windows ボタンを右クリックして表示されるコンテキストメニューから［プログラムと機能］をクリックします。
(または Windows のコントロールパネルを開き、［プログラムのアンインストール］を選択します。)

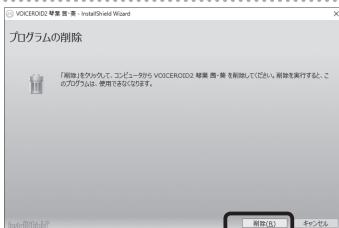


インストールされているプログラム一覧が表示されますので、[VOICEROID2 (製品名)] を右クリックして［アンインストール］を選択してください。



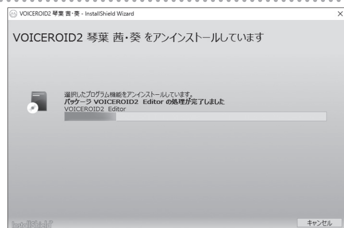
STEP2 ［削除］をクリックする

VOICEROID2 のアンインストーラーが立ち上がりますので、［削除］ボタンをクリックしてアンインストールを開始します。



STEP3 アンインストールの開始

VOICEROID2 のアンインストールが実行されます。アンインストールが完了するまでそのままお待ちください。



STEP4 アンインストールの完了

VOICEROID2 のアンインストールが完了した旨を知らせるメッセージが表示されます。[完了] ボタンをクリックして完了してください。



以上で [10.1VOICEROID2 のアンインストール] の説明は終了です。

10.2 オフラインアクティベーションツールのアンインストール

VOICEROID オフラインアクティベーションツールをパソコンから削除するにはアンインストールを行います。以下の手順に従ってアンインストール作業を行ってください。

STEP1 [プログラムと機能] を選択する

Windows ボタンを右クリックして表示されるコンテキストメニューから [プログラムと機能] をクリックします。
(または Windows のコントロールパネルを開き、[プログラムのアンインストール] を選択します。)

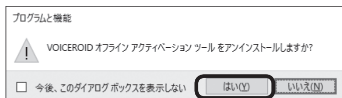


インストールされているプログラム一覧が表示されますので、[VOICEROID オフラインアクティベーション ツール] を右クリックして [アンインストール] を選択してください。



STEP2 [はい] をクリックする

オフラインアクティベーションツールをアンインストールしてよいか問い合わせのダイアログが表示されますので、[はい] をクリックしてアンインストールを実行します。



STEP3 アンインストールの実行

アンインストールが実行されます。アンインストールが完了すると、プログラム一覧から [VOICEROID オフラインアクティベーション ツール] が消えます。

以上で [10.2 オフラインアクティベーションツールのアンインストール] の説明は終了です。

11. 用語集

用語集

この章では VOICEROID2 や音声合成において使用されている用語について説明しています。不明な用語等についてはこの章の説明を参考ください。

VOICEROID2　専門用語	
韻律情報	発声すべき音声のアクセント核の位置、フレーズの境界、ポーズなどの情報。
モーラ	時間的なまとまりの単位をあらわす音韻論的概念で、1 モーラは短母音を含む 1 音節に相当する。撥音と促音も 1 モーラと数える。長母音と二重母音は 1 音節 2 モーラと数える。拍とも言う。
アクセント	語や句を構成する音節の高さや強さが強められる現象。日本語ではモーラの音の高低の配置によってアクセントを表現する。
アクセント句	発声の際にアクセントを形成する単位。たかだか 1 個のアクセント核を有する。
ポーズ	文中、文間の息継ぎ、あるいは話し方の間 (ま) などによって生じる音声の休止区間。
アクセント核	日本語のアクセントにおいて、アクセント句中で「高」から「低」に変化するときの、「高」のモーラを指す。
フレーズ	一呼吸で発声する一つ以上のアクセント句の集まり。
話速	語句を読み上げる際の速度。数値が高いほど早く読み上げ、数値が低いほどゆっくり読み上げる。
高さ	語句を読み上げる際の音程の高さ。数値が高いほど高い声で読み上げ、数値が低いほど低い声で読み上げる。
抑揚	語句を読み上げる際の音程の振れ幅。数値が高いほど感情豊かに読み上げ、数値が低いほど無感情に棒読みに近い状態で読み上げる。
ルビ入力	語句にルビを入力することで、辞書登録せずに語句の読み方を強制することができる。
スタイル	VOICEROID2 で利用可能な感情パラメータのこと。スタイルに対応したボイスの場合、喜び、怒り、悲しみなどの感情パラメータを調整して音声に感情を込めることができる。

基本用語	
インストール	ソフトウェアをパソコンに導入する作業のこと。
アンインストール	パソコンに導入したソフトを削除する作業のこと。
常駐ソフト	パソコン上で常に起動中のソフトのこと。
セキュリティソフト	ウィルス監視・駆除、外部からのアクセス遮断等を目的とするソフト。
アクティベーション / アクティベート	主にインターネット経由でパソコン環境と、製品アクティベーションキーを紐付けし、製品を利用できるようにする処理。 アクティベーションが必要な製品は一般的に、アクティベーションが行われるまで機能制限がかかるか、使用日数制限が施されている。
オフラインアクティベーション	上記アクティベーションを、インターネットにつながっていないパソコンで利用する際、インターネットに接続されている別のパソコンを経由してアクティベーションを行う行為。
アプリケーション / アプリ	ソフトウェアのこと。
ツール	道具の意味。何等かの処理を自動化したり、補助するようなものをツールと呼ぶことが多い。
OS(オペレーティングシステム)	パソコンを操作するために必ず導入されるシステム。Windows や Linux、Mac OS など。
マウス	Windows などの OS 上で操作するための入力機器。
左クリック	マウスの左ボタンを押すこと。
右クリック	マウスの右ボタンを押すこと。
フォント	画面上に表示される文字の形体のこと。
デバイス	装置の意味。特定の機能を有する物理的な装置を指す。
コピー	選択範囲を複製し、記録すること。 キーボードの [Ctrl]+[C] でショートカットすることができる。
貼り付け (ペースト)	コピーで複製した内容を、貼り付けること。 キーボードの [Ctrl]+[V] でショートカットすることができる。
アクティベーションキー / アクティベーションコード	アクティベーションを行う際に要求されるコード。
サポート番号	サポートを受けるために必要なコード。

よくある質問

よくある質問

VOICEROID2 の利用に際してよくある質問を紹介しています。実際に使用して疑問に思った際は、こちらに記載している内容をご覧ください。自己解決できる場合がございます。

Q. インストールが正常に完了しません。

A.HDD の空き容量が十分にあることを確認してください。また、Windows を安定して動作させるためには、最低でも 1GB 程度の空き容量が必要です。本製品をインストールするために必要な容量だけでなく Windows を安定動作させるための容量も考慮した空き容量が必要です。なお、インストール先に外付け HDD を選択している場合は、プログラムが正しく動作しない原因になります。外付け HDD をインストール先に指定しないようにご注意ください。

Q.VOICEROID2 が期限切れと表示され起動できなくなりました。

A.VOICEROID2 のアクティベーションが既にお済であるかご確認ください。まだアクティベーションがされていない場合は、P13 に記載されているアクティベーションの操作に従ってアクティベーションを行ってください。

Q. アクティベーションを行う際にエラーが発生します。

A. セキュリティソフトの影響により、アクティベーション処理が抑止されている可能性があります。セキュリティソフトを無効化 (あるいは常駐解除) してお試しください。

Q. インターネット環境がないため、アクティベーションできません。

A.VOICEROID2 はご利用になられるパソコンがインターネットに接続されていない環境であっても、その他にインターネットに接続可能なパソコンがあれば、そのパソコンを経由してアクティベーションを行うことができます。詳しくは [2.1 VOICEROID2 の起動] の項をご覧ください。

Q. アクティベーション可能回数を超えたため、アクティベーションできません。

A.VOICEROID2 はアクティベーションを 3 回まで行うことができます。この回数を超えるとアクティベーションを行うことができなくなります。通常は一度アクティベーションを行えば、同じパソコンでアクティベーションを繰り返す必要がありませんが、OS を再インストールした環境への VOICEROID をインストールした場合や、異なるパソコンへ VOICEROID2 をインストールした場合は、このアクティベーション回数を消費します。アクティベーション可能回数を超えてしまった場合は、弊社のテクニカルサポートセンターへお問い合わせください。アクティベーション可能回数のリセットの処理を行わせていただきます。アクティベーション可能回数のリセットをご依頼いただく際は、お持ちの製品名、および、アクティベーションキーを必ずご連絡ください。こちらのご連絡がない場合は、対応致しかねますので予めご了承ください。

Q.「ライセンス認証に失敗しました」というメッセージが表示され起動できない。あるいは、読み上げできない。

A. セキュリティソフトの影響により、起動時の処理及び読み上げ時の処理を抑止している可能性があります。セキュリティソフトを無効化 (あるいは常駐解除) してお試しください。

Q.VOICEROID2 が正しく動作しません。
A.VOICEROID2 が不安定あるいは、編集等において不具合があった場合は、弊社ホームページ (http://www.ah-soft.com/) よりマイページにログインしていただき、VOICEROID2 のアップデータが公開されているかご確認ください。もしアップデータが公開されている場合は、お使いの VOICEROID2 のバージョンを更新してみてください。 A. セキュリティソフトの影響により、VOICEROID2 の起動が抑止されている可能性があります。セキュリティソフトを無効化 (あるいはセキュリティソフト側で VOICEROID2 を例外として登録) してお試しください。

Q. テキストが入力できない。
A. 外部の入力変換システムが悪影響を与えている可能性があります。通常は問題になることはありませんが、もしテキストが入力できないような症状に見舞われた場合は、ATOK などの入力システムを一度無効にしてお試しください。

Q. 読み上げ時に音がでません。
A. 音声出力に使用されている音声デバイスの選択が正しくない可能性があります。複数の音声出力デバイスが存在する場合にこのようなことが起こることがあります。画面の上にあるメニューバーより [設定] → [音声出力設定] を選び、表示された設定画面の [音声出力デバイス] の箇所から、任意の音声出力デバイスを選択してください。

Q. フレーズ登録、単語登録を行ったら正しく読み上げなくなった。
A. フレーズ登録、単語登録を行った際に [優先度] を変更していることが考えられます。もし標準設定のままではなく、優先度を高く設定したり、低く設定したりしている場合、読み上げに影響を与える場合があります。優先度の設定を [標準] に戻してみてください。

Q. 辞書登録をせず、読み方を指定したいのですが？
A.VOICEROID2 にはルビ入力機能があります。ルビ入力機能を使うことで辞書登録せず読み方を指定することができます。ルビ入力機能について詳しくは [3.10 ルビの入力] の項をご覧ください。

Q. 文字が小さくて読みにくいのですが？
A.VOICEROID2 上で表示させる文字のフォントを設定することで文字の大きさ､フォントの変更を行うことができます｡画面の上にあるメニューバーより [ツール] → [オプション] → [書式] を選び、表示されたフォント設定画面から任意のフォントおよび、スタイル、サイズを選択してください。

Q. 全部の文章を読み上げさせる時間を知りたいのですが？
A.VOICEROID2 の画面の中央にある [再生時間] ボタンをクリックすることで、現在テキスト編集エリアに入力されている文章の読み上げ時間を計算し表示させることができます｡非常に長い文章を朗読させる場合などは、ここで表示される時間を朗読完了時間として参考にすることができます。

Q. 旧 VOICEROID の辞書を使いたい
A.VOICEROID+EX シリーズのフレーズ辞書、単語辞書を現行バージョンの辞書に統合することによってご利用いただくことができます。詳しくは [9 旧製品のユーザー辞書の利用] の項をご覧ください。

Q. アクティベーションキーを紛失しました。

A. アクティベーションキーは製品そのもののライセンスを意味します。紛失されたアクティベーションキーを再発行することはできませんので、大切に保管してください。

Q. サポート番号を紛失しました。

A. サポート番号はサポート対象製品であることを証明する証書になります。サポート番号をお持ちになられていない場合、サポートを提供することができません。サポート番号もアクティベーションキーと同様、ライセンスと同じように管理されています。そのため、再発行することができませんので、アクティベーションキーとあわせて大切に保管してください。

Q.VOICEROID2 製品を商用利用したいのですが？

A. 営利目的かどうかを問わず、VOICEROID2 ソフトウェアの商用利用 (業務用途) をご希望の場合は商用ライセンスをお求めいただく必要があります。商用利用ライセンスをお求めの際は (http://www.ah-soft.com/voiceroid/license/) をご覧ください。VOICEROID のキャラクタの利用の場合は、権利が異なりますので、キャラクタについては弊社ホームページ (https://www.ah-soft.com/inquiry/) よりお問い合わせください。

Q.VOICEROID2 同人活動で使いたいのですが？

A.VOICEROID2 は非営利目的による配布が前提となりますが、弊社サイトにて申請を行うことで同人活動での有償配布を許可しています。詳しくは有償配布申請ページ (http://www.ah-soft.com/licensee/) をご覧ください。なお、非営利目的で同人作品を無償配布する場合につきましては申請は不要となります。

Q. 何文字までの文章を読ませることができますか？

A.VOICEROID2 自身に文字数の制限はございませんが、お使いの環境によりご利用になれる文字数が変わります。文章量が 30kB を超える容量の長文の場合、環境により読ませることができない場合がありますので、そのような場合は、文章を分割してご利用ください。

Q. 新しいパソコン環境に変えました。ソフトの買い直しが必要ですか？

A. 製品を再度お買い求めいただく必要はございません。VOICEROID2 はアクティベーションを 3 回まで行うことができます。現在お使いのパソコンから VOICEROID2 をアンインストールし、新しい環境でソフトウェアをインストールしなおしてください。アクティベーション回数を超えていない限りそのままご利用いただくことができます。もしアクティベーション可能回数を超えてしまった場合は、弊社のテクニカルサポートセンターへお問い合わせください。アクティベーション可能回数のリセットの処理を行わせていただきます。

Q.VOICEORID2 を使用した動画や音声を動画投稿サイト等へ投稿してもよいですか？

A. 趣味の範囲において個人的に作成した作品を動画投稿サイト等で公開することにつきましては問題ございません。

Q. 音が聞こえません。

A. 通常は Windows の規定デバイスが選択されています。ご利用になられているデバイスが、その規定デバイスと同様であるかご確認ください。もし異なる場合はオーディオデバイスを変更してお確かめください。また、お使いのパソコンによってはサラウンドソフト等が導入されている場合がございます。その場合は一度そのサラウンドソフトを無効化していただくなどして音がなるようになるか、お確かめください。

Q. ウィンドウの配置がおかしくなりました。

A. メニューバーの [表示] → [ウィンドウの配置とレイアウトを初期化] を選択し、配置の初期化をお試しください。

Q. フレーズ調整を行い再生ボタンを押すと編集中のフレーズが破棄される旨のメッセジーが表示されます。

A. 画面上の文章の再生ボタンと、フレーズの再生ボタンに分かれています。フレーズの調整を行った場合は、フレーズ編集画面の下にある再生ボタンをクリックして再生をご確認ください。フレーズ調整後に画面上の文章の再生ボタンを押しますと、再度全文章を読み上げなおすため、フレーズの調整内容がリセットされます。

Q. わからないことがあるので問い合わせをしたいのですが？

A. 本製品に同梱のサポートカードに記載されている内容をご覧ください。サポートカードにはサポートを受けるために必要なサポート番号や問い合わせ方法、ユーザー登録について記述されています。なお、お問い合わせの前にユーザー登録・製品登録を行っていただく必要があります。サポートカードに記載されている通りにユーザー登録および製品登録を行ってください。(ダウンロード版の場合はご購入時に合わせてサポート番号が発行されます。)

Q. 電話で問い合わせをしたいのですが？

A. 本製品は電話によるサポートをお承りしておりません。また、お電話のご要望につきましても対応いたしかねますのでご了承ください。本製品ではサポートフォームから E メールを介したサポートを提供しております。詳しくは同梱のサポートカードをご覧ください。

お問い合わせ

VOICEROID2 のサポートはメールのみとなっています。VOICEROID2 に関するお問い合わせを頂く際は、予めユーザー登録と、VOICEROID2 の製品登録を行っていただく必要があります。
(※電話でのお問い合わせは承ることができませんので予めご了承ください。)

VOICEROID2 の製品登録をお願いします

VOICEROID2 のアップデータ提供やテクニカルサポートを受けていただく為には、上記手順により登録したユーザーアカウントから、弊社マイページにログインしていただき、VOICEROID2 の製品登録を行う必要があります。マイページにログイン後、[購入した製品を新たに登録する] ボタンをクリックして、[VOICEROID2] を選んでください。ページの指示に従って製品登録を進めていただければ作業は終了です。

AH-Software マイページ
https://www.ah-soft.com/mypage/

VOICEROID2 のお問い合わせ

弊社サイト (http://www.ah-soft.com) よりマイページにログイン後、[製品に関するお問い合わせ] ボタンをクリックします。お問い合わせのフォームが表示されますので、そこからお問い合わせが可能です。VOICEROID2 のお問い合わせの際は、[お問い合わせ製品名] という項目から”VOICEROID2”を選択してください。[サポート番号] の項目には製品に同梱されているサポート番号を入力します。(ダウンロード版の場合は購入後に発行されるものになります。)

お問い合わせ時のご注意

お問い合わせの際はお使いの PC 環境やトラブルの症状についてできるだけ詳細を記載してください。メーカー製 PC の場合はモデル、PC 型番など、自作 PC の場合はパーツ構成なども詳しく記載してくださいますようお願いします。お問い合わせ内容や環境が分からないようなお問い合わせの場合、ご案内いたしかねる場合がございます。なお、VOICEROID2 以外 (文字入力変換ソフトや外部テキストエディタなど) のお問い合わせにつきましてはご対応いたしかねますのでご了承下さい。

サポートセンターについて

弊社サポートセンターでは、お問い合わせを頂いた順にご対応させていただいております。お問い合わせはできる限り迅速にご対応することを心がけておりますが、お問い合わせ内容やお問い合わせの込み合い状況によっては返答にお時間を有する場合がございます。目安として 3 ～ 5 営業日ほどお時間がかかります。お問い合わせ順で可能な限り自迅速に対応するよう心がけておりますが、込み合い状況やお問い合わせ内容によりましては 5 営業日以上お時間をいただく場合がございます。恐れ入りますがご了承くださいますようお願い申し上げます。

AH-Software ホームページ
http://www.ah-soft.com/